

『天神尾根』

アズビル美術部 荻野 卓人

天神平からしばらく尾根を登ると、ヒツゴー沢と中ゴー尾根の向こうに
オジカ沢の頭が見えた。ゆっくり深呼吸をした。



校友会では2019年12月より、掲示板に代えてホームページをオープンしています。

■ アクセス方法

で または、URL : <https://y-obg.com/>

ログインパスワードは従来どおり変更ありません。

ご不明な場合は、事務局 (yamatakeob@azbil.com) までお問い合わせください。

目 次	
校友会の皆様へ	1
第39回山武校友会総会の報告	2
慶事を迎えて	8
訃報・慶事・新入会員紹介	13
わたしのリタイアライフ	14
azbil ニュース & トピックス	20
同好会だより	22
会員の近況	25
事務局からのお知らせ	

社友会の皆様へ

山武社友会会長 齊藤 清文



社友会員の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年一年間は新型コロナウイルス禍で経済・社会生活は大変なダメージを受けました。残念ながらいまだに終息には程遠い状況にあります。

生活面では外出、旅行や仕事なども制約を受け「蟄居生活」やら「巣ごもり生活」を強いられ、心身共に閉塞感にさいなまれてきました。

経済面においては、様々な業種での営業自粛、倒産や失業が問題化していましたし、マクロ経済では本来の実力を示す潜在成長率が最悪で2020年1～3月期は0.9%となっています。ちなみにバブル経済に向かう1980年代は年4%を上回っていました。このまま推移したのでは日本経済は立ち行きません、大いに危惧されるところです。

さて、今回のウイルスによる世界的感染（パンデック）は約100年前のスペイン風邪（1918年～1920年）と比べられます、その規模や深刻さ等どうなのか？

当時、日本で流行性感冒と称していたスペイン風邪は世界人口の4分の1である約5億人が感染し、死者数が1,700万人～5,000万人と推計されています。ちなみに日本での死者数は約45万人といわれています。今回のコロナ禍では世界で4,000万人弱の感染者、死者数は100万人強、日本での感染者数約9万人、死亡者数は約1,700人（本稿作成時）です。感染者数・死者数はまだ進行中でどれ程になるか不明ですが、100年前より医学が相当進歩した現代を考えると、今回のコロナ禍の感染者・死亡者数は甚大で悲惨と言わ

ざるを得ません。

スペイン風邪のウイルスは当時の光学顕微鏡で見ることができなかったため、その原因を「細菌」の仕業と考え各種の対処法が実行されましたが無策の結果に終わっていたといわれています。

日本政府は「予防心得」を全国に発行し感染予防に努めましたが、その予防法が今のコロナ禍の一般的対処法ととっても酷似していて興味深いと思います。

曰く、感染しないためには①病人および病人らしき人、咳する者に近寄ってはならぬ②たくさん人の集まっている所に立ち入るな③人の集まっている場所、汽車などの内では呼吸保護器（マスク）をかけること等でした。

徹底すべくマスク励行をポスターにして全国配布したところ、たちまちマスクの生産が需要に追いつかない事態を招いたそうです、昨年春先のマスク不足を彷彿とさせます。

原因が「ウイルス」であるにもかかわらず「細菌」と考えていたのですが、感染への日常生活的防御策という点ではほぼ同じだったわけです。

安全性の高いワクチン、治療薬の一日も早い開発・普及を期待してやみません。

コロナ禍が終息し、かつての社会活動・経済活動が戻ってくることを切に望みましょう。会員の皆様におきましても健康管理・感染予防に万全を期してお過ごしください。

*潜在性成長率は①労働者数と労働時間②生産に必要な設備量③それらの効率化を示す生産性で構成されます。不況期には潜在GDPが実際のGDPを上回り、活況期にはその逆を示します。

第39回 山武社友会 総会の報告

第39回山武社友会総会が、2020年11月27日（金）に、WEB会議にて、幹事14名の参加のもと開催されました。

総会は、定刻14：30より正野幹事の司会で始まり、まず物故会員24名の方々、および2020年10月以降に亡くなられた方8名のお名前を読み上げ、ご冥福を祈り黙祷で弔意を表した後、議長に守尾副会長を選出、議事に入りました。



冒頭 齊藤（清）会長から、コロナ禍の中、3密を避け、感染拡大防止・安全確保の観点から書面による議決とし、幹事14名によるWEB会議方式による総会との説明がありました。次に社友会の会員数は、現在：総会員数 875名であり、年度中に23名の新入会員を得たが、亡くなられた24名及び自己都合退会の9名を加えると、昨年度と比べ10名の減少になったことが報告されました。



今後も会員数の維持・拡大とさらなるイベントの活性化にむけて、社友会の幹事一同一層の努力を図っていき、会員の皆様が一層健康に留意され、健康寿命を維持し、イベントへの積極的な参加をお願いするとともに、身近な先輩・同輩・後輩に加入の声かけをお願いしますと締めくくられました。

続いて小林事務局長から、第1号議案「2020年度活動報告および収支報告の件」につき、①活動内容報告、②2020年度収支報告が説明され、関連して会計監査・中村幹事から監査報告がされた後、葉書による会員の意見もなく、書面による投票総数633票全数が賛成であり、過半数を超えていたので、可決承認されました。

次に、第2号議案「2021年度活動計画（案）および収支予算（案）の件」につき、①活動計画（案）、②収支予算（案）が一括提案・説明されました。葉書による2件の会員からの質問・意見を確認しました。提案内容は、会員からの質問・意見を慎重に審議・検討を重ねた内容となっていることを確認しました。第2号議案も投票総数633票全数が賛成であり、過半数を超えていたので、可決承認されました。

これをもって、第39回山武社友会総会の議事をすべて終了し、議事終了後、アズビル株式会社の曾禰会長及び山本社長からご挨拶を賜りました。

曾禰会長からのご挨拶



「2012年から9年間アズビルをリードできたのも、社友会の先輩のおかげと感謝しています。この度、山本社長への良いバトンタッチができたと思っています。今後ともご支援のほど宜しくお願い申し上げます」とのお言葉をいただきました。

山本社長からのご挨拶

「まず、諸先輩方の成果をベースに経営を進めさせて頂いております。本当に社友会の皆様には感謝しております。簡単に自己紹介させていただきます。平成元年に入社し、今年で32



年目になります。ビルシステム、新たな事業で外部の会社への出向、本社の経営企画等を経験してまいりました。私が歩んできた経験を生かしてアズビルグループ全体を良くして行きたいと考えております。」

続いて、直近の業績について説明いただきました。

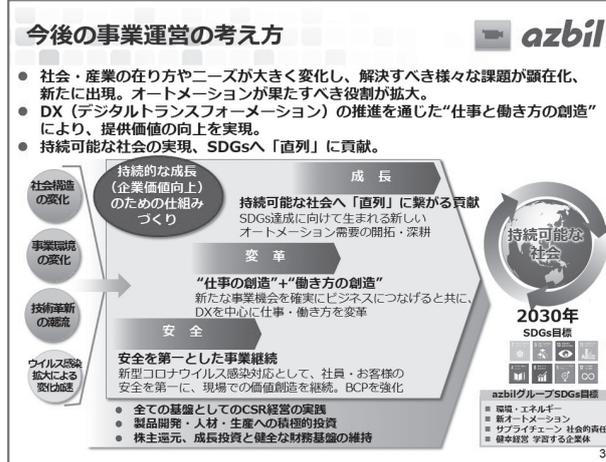
2019年度業績結果と2020年度業績計画		azbil							
2019年度	売上高は若干減少したが、各事業の収益力強化が進捗し、営業利益は3期連続で最高益を更新。中期経営計画最終年度の目標(250億円)も上回った。	2020年度(計画)	厳しい事業環境は続くが、コロナ禍でもアズビルの事業は継続することを前提に、8月に業績計画を発表。11月には事業変化への対応力・収益基盤、一部市場・地域での需要増加を受けて、上方修正。						
[単位: 億円]									
	2019年度			2020年度			対前年度		
	上期(実績)	下期(実績)	通期(実績)	上期(実績)	下期(修正計画)	通期(修正計画)	増減	増減%	
売上高	1,186	1,407	2,594	1,114	1,365	2,480	△114	△4.4	
営業利益	88	183	272	83	171	255	△17	△6.4	
%	7.5	13.1	10.5	7.5	12.6	10.3	△0.2pp		
BA事業	売上高	521	716	1,237	485	714	1,200	△37	△3.1
	セグメント利益	29	118	148	25	114	140	△8	△6.0
%		5.7	16.6	12.0	5.3	16.0	11.7	△0.4pp	
AA事業	売上高	448	482	931	417	442	860	△71	△7.7
	セグメント利益	49	55	104	48	46	95	△9	△9.4
%		10.9	11.6	11.3	11.7	10.4	11.0	△0.2pp	
LA事業	売上高	223	217	440	217	222	440	+0	△0.1
	セグメント利益	9	9	18	8	11	20	+1	+7.1
%		4.3	4.2	4.2	4.1	5.0	4.5	+0.3pp	

「COVID-19で緊急事態宣言が発令された時も、工場では生産ラインで毎日勤務いただきました。また医療現場なども継続していただいております。社員の皆様には苦勞を掛けながら勤務してもらっています。残念なことに、国内でも感染者が出ていますが、社員のルールや対策をきちんととって不安のないようにしてきました。この積み重ねのおかげで、決算報告でお話したように、今年度の業績計画は2,480億円の売上高、前年度比で-4%。営業利益255億円で前年度比-6%として当初の計画を上方修正しました。この要因は種々ありますが、いろいろなお客様とのつながりに、厳しい環境のなかでもお仕事をいただけるというありがたい状況によるものと考えております。諸先輩方が築いてこられた財産が生きており深く感謝しております。」

続いて、今後の対応に関してお話しいただきました。

「現在は次期中期経営計画を審議しております。今年は安全第一の事業運営で行きたいと考え

ています。社員の安全を第一とし、変革、継続的な成長を実現していきたいと思っています。国内・海外ともかなり厳しい状況が続いておりますが、社員の皆さんと一緒に是非良い状態にしたいと思っています。」



社友会の皆様におかれましては引き続き曾禰会長の時と同様にご支援いただきたくお願いいたします。どうぞ今後ともよろしく申し上げます。」との言葉をいただきました。

その後、恒例のアズビル株式会社山本社長から社友会・齋藤(清)会長への寄付金の贈呈がありました。



その後、正野幹事の挨拶をもって閉会となりました。

(記: 広報部会長 黒田)

第1号議案

2020年度活動報告および収支報告

1. 2020年度活動報告

(2019年10月～2020年9月)

(1) 活動内容 (行事その他)

- ◆見学会 (湘南工場)
2019年10月10日(156名参加)
会員拡大施策として会員以外からも参加者募集
(21名のゲスト参加、4名入会)
- ◆第38回総会 (ホテル横浜キャメロットジャパン)
2019年11月29日(167名参加)
- ◆親睦行事 新型コロナウイルス感染症発生の為中止
- ◆会報発行 2020年1月、7月

◇幹事会 (3回開催：内1回メール会議にて対応)

- ▷幹事会運営体制の見直し
(幹事改選・部会担当幹事)
- ▷各部会企画案の審議
(会員拡大、総会、親睦行事、会報発行ほか)
- ▷総会・親睦行事・工場見学運営の審議
- ▷事務局報告事項の確認
(会員異動、慶弔関係、収支報告ほか)

◇運営部会 (0回開催)

- ▷掲示板に代えホームページ導入
(2019年12月～公開)
(会員拡大施策として会員以外も一部閲覧可能なHPとした)

◇イベント部会 (3回開催：内1回メール会議)

- ▷工場見学会の企画、運営
(10月10日、湘南工場)
- ▷総会・懇親会の企画、運営 (11月29日)
- ▷親睦旅行企画 (群馬県 四万温泉方面)
⇒新型コロナのためやむを得ず中止
- ▷来年度活動計画検討 (8月7日)

◇広報部会 (3回開催：内2回メール会議にて対応)

- ▷年2回の会報発行 (編集企画・記事依頼・校正)
- ▷104号 (湘南工場見学会の報告、私のリタイアライフ)
- ▷105号 (旅行報告取止め、アズビルの新型コロナへの取組紹介、新入会員紹介)

(2) 新入会員 (敬称略)

(23名)

古賀由紀夫、堀川明弘、大日方朝子、藤本義光、西畠豊成、奥山 満、天沼光太郎、藤巻 弘、寺野 仁、小山一夫、山本義人、村田 進、増田 武、宮原登美男、中谷幸弘、北村伸一、斧原昭良、小山隆文、金子 司、佐々木寿士、堀 貞一、土井茂和、松本泰一

(3) 慶事 (敬称略)

(米寿 15名)

伊藤洋一郎、津田高彦、佐藤勢津夫、佐川勝也、勝又雄三、村田栄二、大庭忠治、井戸一朗、岸本宏之、松岡秀夫、服部敏明、延原昌樹、松原保、井上貞夫、黒瀬吉郎

(喜寿 47名)

玉野松四郎、竹越 進、斉藤 稔、小林佐武郎、八田羽俊夫、片岡 久、小野凱朗、加藤 保、山崎良彦、中村征男、三澤正弘、戸田宗雄、横山英明、生駒真澄、高阪正昭、村田正雄、堀越 保、松本 巖、緒方志郎、田中康夫、中島誠夫、東郷正昭、松野光男、鈴木 勉、松下一夫、藤原忠明、河住春樹、安藤史郎、遠藤 宏、鈴木章夫、目次 皎、加藤勝利、松澤敏男、町田誠子、飯田治朗、松本美幸、佐藤 紘、榊 正男、讓原正男、藤井敏由、氏田章治、林 幹二、斉藤吉久、安彦啓子、杉 徳昌、木曾辰雄、洲上弘康

(4) 弔事 (敬称略)

(逝去 24名)

松崎和夫、諸星征夫、阿部信男、齋藤正人、細谷秀明、坂田 熙、城戸善治、平田幸弘、村田正雄、小松原秀一、井上武彦、津田高彦、石原敏通、西田 稔、岡田繁雄、狩野一男、麻生岩雄、橋本可男、寺嶋重雄、岡田延孝、松井正行、吉川昌實、日沖俊彦、川邊昭文

(5) 退会 (敬称略)

(9名)

坂本喜夫、吉崎大祐、藤巻 弘、大谷暢夫、橋本金一郎、落合克俊、服部正嗣、平塚昌彦、村田一郎

2. 2020年度収支報告 (2019年10月～2020年9月)

(単位：円)

	前年実績	予算	実績	備考	
前年度繰越	4,615,237	4,125,572	4,125,572		
収 入	年会費	2,736,000	2,700,000	2,686,500	
	総会費	567,000	567,000	588,000	@¥3,500×168名
	親睦行事費	1,804,850	1,908,000	147,000	見学会 @1,000×147名 (会員130、ゲスト17) 旅行:取止め
	寄付	2,000,000	2,000,000	2,000,000	総会、親睦行事
	雑収	7,008	0	14,667	総会取消料、利息等
	合計	7,114,858	7,175,000	5,436,167	
支 出	行事費(総会)	1,498,130	1,512,000	1,586,590	175名 (会員167、ゲスト1、 来賓2、退職説明部署5)
	行事費(旅行)	2,827,323	2,821,000	188,766	旅行中止はがき印刷代
	行事費(見学会)	55,492	256,500	231,309	159名 (会員130、ゲスト17、 来賓5、誘導係7名)
	慶弔費	1,010,396	1,010,000	906,090	米寿15名、喜寿47名、 弔事24名
	会報発行費他	973,064	850,000	660,880	会報、行事案内等
	通信費	429,752	500,000	387,120	郵送費、はがき、 切手代等
	事務局費	155,411	300,000	44,704	幹事会、部会、 事務用品等
	交通費	230,737	300,000	151,912	幹事会、 部会等参加交通費
	雑費	424,218	250,000	233,424	遠地参加交通費補助、 掲示板管理費用、 近況入力代、 HP管理費等
	合計	7,604,523	7,799,500	4,390,795	
次年度繰越	4,125,572	3,501,072	5,170,944		

2020年10月1日

上記の通り相違ありません。

会計監査 中村 育太郎 ㊟
会計監査 柿沼 哲夫 ㊟

第2号議案

2021年度活動計画(案)および収支予算(案)

1. 2021年度活動計画(案) (2020年10月～2021年9月)

(1) 活動内容(行事その他)

◆第39回総会(書面表決)

2020年11月27日(金)

新型コロナウイルス感染防止・会員の安全確保のため、書面表決による審議とする

◆親睦行事(旅行)

2021年5月11日(火)～12日(水)(予定)

新型コロナウイルス感染症の推移を見極め、親睦行事の可能性について検討する

◆会報発行

2021年1月、7月(予定)

(2) 慶事(敬称略)

(米寿 34名)

清水貞夫、郷 光男、立野皓庸、石田 仁、
木村 繁、杉山正夫、森 武彦、岡本芳己、
桑野芳男、相賀昌雄、長谷川石雄、山崎省三、
小机栄一、柳澤 靖、橋村令助、桑原貫次、
野崎 卓、伊藤勝治、松本文夫、渡部祐禧、
相原 聡、小川 隆、加藤龍三、下重利雄、
久保園達一、吉田正美、横川潤二、
井上千之助、西山博志、富山武史、堤 泰彦、
吉川忠夫、渡邊忠男、浅野泰正

(喜寿 40名)

齊藤広光、宮尾和良、鈴木邦宏、渡辺 節、
吉田雅秋、増田 武、小池好樹、櫻井浩平、
篠 照敏、春名正夫、若山佳嗣、喜多 誠、
田代 修、山井孝允、大高亜輝夫、牧 英雄、
伊藤 健、小林正佳、渡辺 勲、太田浩二、
松田 孜、上林勝弘、横須賀敏夫、山田昭義、
田中義郎、滝田 克、鈴木英通、細見孝雄、
中村育太郎、久木田重裕、森本 隆、
森田和光、佐藤 勝、村山 徹、和田矩一、
音川豊秀、島田裕光、平田照男、岸 秀光、
守尾周次

2. 2021年度収支予算(案) (2020年10月～2021年9月)

(単位：円)

	前年実績	予算	備考
前年度繰越	4,125,572	5,170,944	
収 入	年会費	2,686,500	2,670,000 @¥3,000×890名
	総会会費	588,000	0 @¥3,500×0名 (書面表決による総会)
	親睦行事費	147,000	1,749,000 親睦旅行 男性:@¥19,500×88名 女性:@¥16,500×2名
	寄付	2,000,000	2,000,000 総会、親睦行事、 見学会
	雑収	14,667	0 利息等
合計	5,436,167	6,419,000	
支 出	行事費(総会)	1,586,590	0 書面表決による総会
	行事費(旅行)	188,766	2,912,000 91名
	行事費(見学会)	231,309	0
	慶弔費	906,090	1,130,000 慶事74名(米寿34名、 喜寿40名)、弔事
	会報発行費他	660,880	980,000 総会議案書、会員名簿、 会報、行事案内等
	通信費	387,120	500,000 郵送費、はがき、 切手代等
	事務局費	44,704	150,000 幹事会、部会、 事務用品等
	交通費	151,912	150,000 幹事会、 部会等参加交通費
	雑費	233,424	200,000 H P管理費用、 近況入力代、 会報送付用封筒代等
合計	4,390,795	6,022,000	
次年度繰越	5,170,944	5,567,944	

第2号議案に対する会員の質問・意見・要望への回答

2名の方から意見、提案、要望がありました。

その中にありました、新型コロナウイルス感染拡大の非常事態中における、社友会総会の開催方式や社友会活動の継続、展開方法については、幹事会や各部会における今後の課題として取り組みます。

2021年度〔2020年10月～2021年9月〕活動計画

2020年11月27日 山武社友会

	第39回総会	親睦行事	その他
開催日	2020年11月27日(金)	2021年5月11日(火) ～12日(水)(予定)	◆幹事会 定例：4回 臨時：随時
会場	(書面による総会のため、 会場は準備しない)	検討中	◆部会 運営部会 随時 イベント 定例：6回 臨時：随時 広報 定例：4回 臨時：随時
内容	◆総会議案審議 (書面による賛否投票) ・2020年度活動報告、収支報告 ・2021年度活動計画、収支予算	◆親睦旅行 新型コロナウイルス感染症の推移を見極め、親睦行事について決定する	◆会報発行 原則年2回 (1月、7月)
参加費 (個人負担分)	—	男性19,500円/女性16,500円 (予定)	◆慶祝・弔慰 ・慶事 記念品贈呈 (白寿・米寿・喜寿) ・弔事 本人死亡時に 生花1基もしくは 枕花
参加実績 (20年度)	167名	中止	◆会員の活動 ・同好会 (ゴルフ、写真、 絵画、囲碁)
参加見込み (21年度)	(幹事15名のみ自宅から PCで参加予定)	91名	◆年会費 3,000円 (振込期日：12月末)
備考	<ご参考> ◆来年度(2022年度)第40回総会 2021年11月26日(金)(予定)	<ご参考> 直近の旅行先 2014年 福島 芦ノ牧温泉 2015年 新潟 越後湯沢温泉 2016年 長野 戸倉上山田温泉 2017年 群馬 奥日光湯元温泉 2018年 福島 母畑温泉 2019年 長野 昼神温泉 2020年 中止	



慶事を迎えて

米寿・喜寿を迎えられた会員からのお便りをご紹介します。

人との絆を感じる嬉しさ

大庭 忠治

米寿の祝いを頂きました。人との絆を感じることの嬉しさ、ありがとうございました。

八十八の歳月を重ねると、歳相応の症状が、あちこちに出てきます。でも、あまり気張らずに仲良く共生するようにしています。

会社を離れたのを期に、「奥の細道」を辿ることから始めた妻との旅。それを綴った「写真・俳句・紀行」も150葉をこえ、過ぎ行く時の早いのを改めて思います。

私が社友会の幹事会を離れた2011年は、2年前からの新型インフルエンザがなお猛威を振っていたので、「参加者が感染し、孫に移してはいけない」と総会を翌年に延ばしました。それでも、僅か数か月のことでした。

ところが、COVID19の脅威では、人と人とが距離を置き、温もりのない、動く自由も管理された生活が常態となるという人もいます。そのような中、人の結びつきを感じることでできる社友会がある日常は嬉しいことです。

(2020年6月に米寿を迎えられました)

米寿

井戸 一郎

米寿のお祝いありがとうございました。

いまだ猛威を振っているコロナ禍に加え、7月の豪雨災害により、九州や中部地方などにおいて甚大な被害が発生しております。

このような時期に、お祝いをいただくのは心苦しい思いであります。アズビルや山武社友会のみなさん、あるいはご関係の方々に被災された方が

ございましたら、心からお見舞い申し上げます。

今年に入り、コロナ禍により日常の生活はずいぶんと変わりました。またAIや5Gなど科学技術の急速な発展、米中など緊迫する国際情勢、温暖化あるいは少子高齢化など数多くの問題は、企業のみならず、我々の生活にも大きな影響を及ぼしてきていると強く感じています。

2020年代はこれまでにない難しい時代になると思われませんが、それに屈することなく、アズビルの皆さんの一層のご活躍と、山武社友会の皆様のますますのご健勝を祈念し御礼の言葉に代えさせていただきます。

(2020年7月に米寿を迎えられました)

米寿御祝いの御礼

服部 敏明

此度は米寿のお祝いを頂き誠に有り難うございました。

私の山武人生は昭和36年2月の、途中入社から始まりました。

終始MSDの一員として全国のセールス地域を股にかけめぐり、諸先輩・後輩等の協力を頂きながらやって参りました。

大阪・北九州・藤沢工場・渋谷本社・横浜営業所・厚木営業所を最後に、特約店の人々に「商売とはなにか？」私の人生活動の中で全く異なった経験をさせて貰いました。

給料取り生活はこれが最後となりましたが我が人生に決して悔いはありません。

現在は介護施設大手経営組織のゆめふる駒場店に行き、週3日間お世話になっています。(麻雀・囲碁・カラオケなどで楽しんでます。)現在歩行困難のため軽い体操以外は出来ません。外出も全く出来ません。

介護認定は法律上三種の認定になっています。

通院も出来ず訪問医師の厄介になっています。

今後長生き出来るか否かは心掛け次第だと考えています。最後に乱文にて失礼します。

(2020年8月に米寿を迎えられました)

米寿を迎えて

黒瀬 吉郎

このたびは米寿のお祝いをいただき、ありがとうございました。

健康でこの日を迎えることができましたことを、大変うれしく思っております。

思い起こせば、昭和32年4月1日に山武入社して以来、幾多の職場を変わり多くの方々と知り合い、助けていただき、40年を超える長きにわたり、充実した年月を過ごすことができましたことを、深く感謝しております。

退職後は、植木職の資格を取り、3年ほど前まで16年の長きにわたり植木剪定の仕事に励み、幾多のご家庭の方々と親しく交流を深めることができました。

現在は、10年ほど前に入った写真サークルメンバーとの交流、撮影会への積極的参加、6年ほど前から始めた親しい仲間との観音霊場巡り、横浜区内の各歴史的場所への単独散策などで積極的に健康維持に務め、「アクティブシニア庭よしのつぶやき」が1日も長く続けられることを願っております。

新型コロナウイルスの一日も早い終息により、来年は再び、社友会親睦旅行への参加、総会への出席ができることを願うとともに、アズビルと社友会の今後益々のご発展を祈念いたします。

(2020年9月に米寿を迎えられました)

米寿と悲しみ重なる

郷 光男

この度は米寿のお祝いを頂き厚くお礼申し上げます。

私は昭和35年職人の技を認められ、途中入社から32年間、会社の友人や女房のお陰で順風満帆の人生を頂いた。苦労をかけたその女房が10月22日、11月後半に温泉の旅計画を待たずに急性大動脈解離で倒れて6時間でこの世を去った。

儀式も終わり、ようやく心の整理もできたこの頃です。生前整理をしながらもう少し生きてみる

つもりです。

私事を記し、皆様には深くお詫び申し上げます。最後にアズビルと社友会の益々の発展をお祈りさせていただきます。

本当に有難うございます。

(2020年11月に米寿を迎えられました)

感謝の気持ちを込めて

飯田 治朗

喜寿のお祝いを頂戴致しました。有難うございます。

中途でありましたが山武に入社できた事は私の77年間の中で、大きな幸運の一つであったと思っています。在籍36年の殆どが計装技術業務と東南アジア現法勤務でした。この間、受注額10億円を超える複数の大型プロジェクトの受注や処理業務に参加させていただきました。多くの社内外の人達と知り合うこともできました。半人前以下の私をご指導頂き計装技術者として恰好づけをして頂いた先輩。顧客を前に最前線でトラブル・クレーム・競合とのせめぎあい等、苦しい時にお互いの力と執着心を信じあえる多くの仲間にも恵まれ、仕事を大過なく、且つ楽しく全うできた事は皆さんへの感謝の気持ちしかありません。この機会に改めてお礼申し上げます。併せて社友会の皆様のますますのご健勝と azbil のご発展をお祈り致します。

(2020年7月に喜寿を迎えられました)

喜寿を迎えて

松本 美幸

喜寿のお祝いありがとうございました。

もうそんな年になってしまったのか！というのが正直な気持ちです。

今年は運転免許の更新があり、先日認知機能テストを受けました。テストの内容には何と「今日は何年何月何日ですか？」というのがあるのですが、77歳になったこの2020年は新型コロナという思わぬ災厄に襲われ、また、そのため東京オリ

ンピックが1年延期になった年として深く記憶に留めることができそうです。もうしばらくは運転を続けたいと思っています。

コロナの影響で子供たちが喜寿祝に計画してくれている旅行も延期となり、自由な外出もままならず、新しい日常という非日常に苦しめられている毎日です。

そんな中、過去の海外旅行や、趣味の仲間との写真などをビデオ編集ソフトで動画にすることに最近ハマっています。シーンの構成や、どんな音楽をバックに入れるかなど創造力を刺激され、また仲間からの評価も得られ新しい楽しみができました。

(2020年8月に喜寿を迎えられました)

サービス部の思い出

神 正男

この度は喜寿のお祝いを頂き金婚式の一部に使わせて頂きました。入社10年後位から石油、化学、鉄鋼等のコンビナートが各地に建設され大口JOBの試運転前調整で出張の連続でした。国内が一段落すると海外のJOBが多くなり中でも印象に残っているのはアルジェリアの石油化学プラントでPJメンバーとしてプラントメーカーに出向し発信器、受信器、バルブ、パネル等数百台のスペック決定などエンジニアリング手法を会得し又現地にスーパーバイザーとしてインド人と数ヶ月仕事をした事です。仕様決定から現地までの一貫作業の経験が後に非常に役立ちました。いい時代に仕事が出来て本当に良かったです。末筆ながらアズビルの発展と山武社友会の皆様のご健勝をお祈りいたします。

(2020年8月に喜寿を迎えられました)

感謝

藤井 敏由

28歳で山武に入社し、定年までの32年間、本当に楽しく、充実していました。

その後は、20以上の病名を持ち、その中には2つの難病と闘っています。

この度、喜寿のお祝いをいただきありがとうございます。ありがとうございました。

今でも新規開拓の夢を見ます。FE7、FL1等、新製品を売るのが使命と思っていました。その中には、山武G入りした企業も有ります。又、私のメインの顧客であったK社が、倒産したのは、ショックでした。

今一番嬉しいのは、YHが企業間の戦いに勝ち進んでいることです。年に数回、YHの戦友と会う機会がありますが、その中の一人は、アルバックの帽子をかぶりご機嫌です。

どうか皆様、健康にはご留意されお元気ご活躍ください。ありがとうございます。ありがとうございました。

(2020年8月に喜寿を迎えられました)

お礼

氏田 章治

喜寿のお祝いをいただきありがとうございます。ありがとうございました。

1967年設立直後の山武プラスチック(株)(YP)に入社、それから50年余の時間が経ちました。入社面談は社長を兼任されていた山武計装(株)小林英一社長で鮮明に記憶しています。在職中は14名の社長交代がありました。

平沢工場(秦野市)建設では工場敷地内に八重桜・ツツジの植栽をYP社員がボランティアで行いました。今は製造拠点でなくなり、寂しさはありますが、八重桜は健在です。

(株)山武の最初の海外工場「大連工場」の立ち上げではメンバーとして参加をし、貴重な経験をいたしました。関連事業部の先輩方々には大変お世話になりました。

更にYOBにつきましてはYCP社友会を受入れていただき、設立メンバーとして感謝しております。

本年は「新型コロナウイルス」の渦中ですが、これに負けず、アズビル株式会社とYOBの益々の永続と発展を祈念し、この場をお借りし、お礼とさせていただきます。

(2020年8月に喜寿を迎えられました)

喜寿祝のお礼

林 幹二

思いがけず喜寿のお祝いを頂き、誠に有難うございました。

健康で喜寿を迎えられた事を嬉しく思っています。

昭和41年に山武ハネウエル計器(株)に入社し、藤沢工場 MS 勤務からのスタートとなりました。諸先輩の方々にその節は大変お世話になり、今でも感謝しています。

早いもので定年退職して17年経過しました。やはり頭も体も動きが鈍くなってきた事を感じ、これを克服するため朝・夕に散歩を日課として健康に留意しています。

今年に入り新型コロナウイルスの感染拡大により、2020年の東京オリンピック開催予定が21年に延期や学校が一斉休校になるなど、これ迄経験した事がない感染症の怖さを強く思い知らされています。また自粛・マスク着用や3密を避ける等で日常生活にも大変な影響が出ています。

一日も早く新型コロナウイルス感染症が鎮静化し普段の生活を取り戻しオリンピック開催が出来る事を願っています。

会社及び社友会の益々の発展を祈念しお礼とします。

(2020年8月に喜寿を迎えられました)

喜寿に思う

杉 徳昌

77歳、喜寿とは感慨深いものがあります。お祝いをいただき有難うございます。

昭和42年(1967)、当時の「山武ハネウエル」に入社、あれから53年経ちました。

在職中は先輩をはじめ多くの方々にお世話になりました。丸の内にあった本社八重洲ビル3階、それが私の最初の職場でした。3年位しかいませんでしたが、思い出深いところです。それから渋谷で長年勤務、定年後に雇用延長で再び丸の内まで近くにある東京ビルに戻りました。

そんなことで元の八重洲ビルの外観を残して新築されたビルを見ると当時を懐かしく思い出します。

会社名は「アズビル」となりましたが、社会に貢献しているのをみると嬉しくなります。ますますのご発展と社友会の皆さまのご健勝を心より祈念いたします。

(2020年9月に喜寿を迎えられました)

喜寿のお祝いお礼

淵上 弘康

この度は喜寿のお祝いをいただき誠にありがとうございました。

山武では、定年後も含め48年の長きにわたり勤務させていただきました。

最初に配属された財務部では、売上代金の回収に関わる業務を担当し、その後管理部に移って主に決算業務と税務を担当しました。また、定年後は監査役スタッフとして各地を回らせていただきました。

在職中は、先輩や同僚の方々、取引先の皆様、会計士・弁護士の先生方など多くの皆様にご指導とご支援をいただき、なんとか勤め上げることが出来たと思っています。

退職後は、菜園や小旅行、地元自治会の手伝いなどをしながら過ごしていますが、この年まで大病を患うこともなく過ごせたのは幸運であり、丈夫に生み育てくれた両親やいつも健康を気遣ってくれる妻に感謝しております。

最後に、アズビルの益々の発展と社友会の皆様のご健勝を心よりお祈りし、お礼とさせていただきます。

(2020年9月に喜寿を迎えられました)

お礼の言葉

吉田 雅秋

このほど、喜寿のお祝いを頂き有難う御座いました。

山武の47年間の思い出は、今でも夢に出て来ます。思い出は色々ありますが、当時は組合のス

トライキや他社の地区支部への応援、社内では「ビラ張り」活動や青年婦人部活動として毎年各工場が現地集合でキャンプに行った事。レクリエーター時代の行事参加。会社の海のカーニバルや納涼祭の参加と色々ありました。

遊び事ばかりでなく、仕事では最初に事務課に配属されて以来、倉庫関係、生産管理部、購買 G、最終は本社総務部・業務 G でビル管理を担当することになり、入社当時と同じような仕事となりました。

蒲田工場の日常は、昼休みを利用して陸上部で毎日土手の上を走っていましたが、だんだん車が多くなり危なくなってきたので、それからは土手の400mグランド・サイクリングコースで走っていました。

本社ではレイアウト変更による引越し作業がほとんどで、引っ越しのため、日通・岡村・電話工事関係・ラン配線関係・その他工事関係等の打ち合わせに忙しい毎日でした。休日出勤もたびたび行いました。空きスペースをビル管理会社に返却し、かなり縮小したため、異動当初から比べるとスペースは半減ぐらいになりました。

(2020年11月に喜寿を迎えられました)

喜寿のお祝い

篠 照敏

喜寿のお祝い、ありがとうございます。この歳になってしまったのかと、感無量です。

奇異に感じる方もおられるかもしれませんが、人間 生まれて来た以上、死なないと地球がおかしくなってしまう。70歳を過ぎたころから、そろそろお迎えが来てもよいのではと考えて、健康診断、予防注射等、一切受けないことにしてきました。

しかしながら、まだ生き永らえております。体が動く以上は、もう少し他の人の迷惑にならない程度に、世界中のオペラをみて、ワインを飲んで、人生を楽しみたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

(2020年11月に喜寿を迎えられました)



訃報

次の方がお亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

(敬称略)

故人氏名	没年月日	享年	最終職場
松井正行	2020年6月4日	86	本社 CPD 営業部
吉川昌實	2020年6月11日	88	山武エンジニアリング株式会社
日沖俊彦	2020年7月29日	77	本社 人事部
川邊昭文	2020年8月3日	79	伊勢原工場 BS 製造部
片山隆司	2020年9月21日	86	本社 常勤監査役付
福田恒雄	2020年9月1日	79	藤沢工場 MSD
大室新一	2020年5月21日	81	本社 PCD 国際販売1部
今井貞人	2020年10月25日	86	蒲田工場 PCD
加藤勝巳	2020年9月21日	82	湘南工場 製造部
小出文也	2020年11月2日	82	秦野工場 MSD
佐藤良晴	2020年11月13日	82	代表取締役会長
天野昇	2020年8月12日	92	蒲田工場 PCD
伊藤泰介	2020年10月31日	85	蒲田工場 ISD 品質保証推進部

慶事

〈米寿〉

次の方が米寿を迎えられました。

(敬称略)

(1932年7月～12月生まれの方)

井戸一朗	岸本宏之	松岡秀夫	服部敏明	延原昌樹	松原保	井上貞夫
黒瀬吉郎	清水貞夫	郷光男	立野皓庸			

〈喜寿〉

次の方が喜寿を迎えられました。

(敬称略)

(1943年7月～12月生まれの方)

松澤敏男	町田誠子	飯田治朗	松本美幸	佐藤紉	榊正男	譲原正男
藤井敏由	氏田章治	林幹二	斉藤吉久	安彦啓子	杉徳昌	木曾辰雄
洲上弘康	斉藤広光	宮尾和良	鈴木邦宏	渡辺節	吉田雅秋	増田武
小池好樹	櫻井浩平	篠照敏	春名正夫	若山佳嗣	喜多誠	田代修

新入会員

次の方が新しく入会されました。

(敬称略)

(2020年6月～11月)	最終事業所	最終職場
佐々木寿士	九州支社	西日本ソリューション部2Gr
堀貞一	BSC 東関東支店	東関東サービス部サービス2Gr
土井茂和	藤沢テクノセンター	AAC 品質保証部
松本泰一	AAC 九州支社	営業1グループ
外山史郎	本社	国際事業推進本部
中田邦夫	湘南工場	製造1グループ
松田繁徳	本社	GMQ 業績管理グループ

わたしの

リタイアライフ

「ゴルフと四つの山武同窓会」



橋本 晴洋

年齢：75才（1945年2月生）

入社：1968年4月

主な所属：①大阪 RA 販売に配属。以後②名古屋 RA 販売 ③東京 RA 販売

④静岡 CP 販売 ⑤東京 CP・EAC 販売 ⑥横浜 HCD

最終職場：横浜ホームコンフォート事業（HCD）

退社：2004年2月（60才）

山武定年退職後は二つの山武販売店の「日新明弘テック・静岡」と「アクトロニクス・沼津」で八年間お世話になりました。



山武のサラリーマン人生は、「仕事」も「遊び」も大変充実した36年間でした。6回の転職のおかげで、各職場で生まれた「四つの山武同窓会」が今も続いており、

「YOB ゴルフ同好会コンペ」や「山武社友会の1泊旅行、11月の社友会総会」も私の居住している“静岡の田舎町・島田”から出向いて参加しています。今年は“コロナ禍”の中、上記すべての行事が中止になり残念です。私は来年？再来年？これら行事には、体力が続く限り出席し続けます。

★ゴルフ

私のゴルフデビューは、山武大阪支店 RA 在籍中、26才の時です。お客様である「大阪ガス」の方に勧められゴルフに“はまり”ました。6回の転職のおかげで、全国200程のゴルフ場でプレー出来ました。山武定年退職後は直ぐに「YOB ゴルフ同好会」に入会し、優勝1回、準優勝1回（2015年春）を取らせて頂きました。又定年後は地元静岡・島田でもゴルフ仲間を作りコンペをする様になりました。ゴルフ仲間の中に私より2歳年下の、一番仲良きさせてもらった友人が「肝臓がん」を患って急死しました。彼は、余命短い事を知り自分の身辺を清め、なんと日本刀で自決したのです。友人は元稲川系直系の親分だったのでした。男らしい人でした。もっと長く付き合いたい友人を亡くして残念です。

★四つの山武同窓会

①福居同窓会：私が入社早々の配属先である大阪 RA の販売課長だった福居大先輩の教えを受けたメンバーが、20年程前に立ち上げたのが「福居同窓会」



福居同窓会（前列中央が福居さん）

で、2年に1度の小旅行（1泊2日）をするのです。

今までに京都・飛騨高山、阿蘇等々10か所の小旅行をしました。写真は2018年11月の「熱海、初島」で開催した「福居同窓会」です。

②HCD 同窓会：私の山武最後の仕事が新事業であるHCDでした。8年間、苦勞したHCDの10数名が、毎年横浜に集まり“昔の苦勞話”に花が咲くのです。

③静岡女子同窓会：静岡営業所在籍時、始めは女性3名の本音を聞く為の“飲み会”でしたが、徐々に男性も加わり、今年1月の同窓会では男性8名、女性6名が出席し華やかな同窓会でした。



静岡女子同窓会

④赤とんぼの会：旧 RA の先輩達の“飲み会”が2か月に1回、今も横浜・桜木町で行われる。大先輩の中山さん、末吉さん、達15名程が集まり“昔話に花が咲く”楽しい飲み会です。

私は「四つの山武同窓会」や「山武社友会の行事」で、元気を貰いゴルフを続けます

わたしの

リタイアライフ

「仏像巡り」

金森 庄三

年齢：69歳

入社年：1977年4月1日

退職年：2017年3月31日

主な所属：PCD 自動弁製造部設計課

職種：AAC 理事（開発部、品質保証部 担当）



10年ほど前、初めて奈良を訪れた時に東大寺南大門の金剛力士像（阿形、吽形）に出会ったのをきっかけに仏像を巡るようになりました。金剛力士像の大きさ（8.4メートル）、邪鬼を踏みつけながらの憤怒の形相、そして近づく者に恐れをも感じさせる筋肉造形に圧倒されました。金剛力士像のギョロっとした大きな目で睨み付けられているうちに、ふと、これほど躍動感のあるモニュメントが800年も昔の日本人仏師集団によって作られたことに感動を覚えました。

以降、憤怒の形相の仏像を求めて、京都奈良の多くの寺社仏閣を訪ね、仏像鑑賞を楽しんできました。京都奈良で国宝級の仏像を最も多く所蔵しているのは、京都東寺と奈良興福寺ではないでしょうか。空海が作ったとされている東寺の立体曼荼羅は、見応えがあります。この立体曼荼羅は、大日如来を中心とした21体の仏像で構成されています。曼荼羅の主役は5体の如来坐像なのですが、私の足は、憤怒の表情で目を見開いている五大明王（不動明王、金剛夜叉明王、降三世明王、軍荼利明王、大威徳明王）の前で止まります。私は穏やかな如来像より怒り顔の仏像に惹かれます。この立体曼荼羅の中に怒り顔の仏像があと4体あります。東西南北の守護神、四天王（持国天、増長天、広目天、多聞天）です。蛇足ですが、女性に一番人気は、立体曼荼羅の左隅で象に乗った帝釈天です。なかなかの、ハンサム仏像です。

奈良興福寺は、40体ほどの国宝認定の仏像を所有しており、国内最大の国宝数を誇っていました。「誇っていました」という過去形です。理由は、2018年に京都の三十三間堂が所蔵する1000体千手観音立像が一括で国宝に認定され、一気に1000を超える国宝を所蔵することになったためです。奈良興福寺が所蔵する仏像の中で超有名なのは、美少

年顔の阿修羅像ですね。阿修羅像が展示されている興福寺国宝館の中に同じように展示されている2体の小鬼、天燈鬼・龍燈鬼立像はちょっと笑える表情で立っています。

少し変わったところで、『青の仏像』の別名で人気のある奈良県吉野山金峯山寺所蔵の金剛蔵王権現3体は、高さ7メートルの巨体で地上の拝観者を睨み下ろしています。

憤怒顔マニアの私ですが、私が最も魅力的な仏像と思って

いるのは、京都市広隆寺に保存されている“弥勒菩薩”です。この弥勒菩薩は、国宝第一号で教科書にも載っていますので皆さんご存知だと思います。姿・表情の美しさから国内では最もファン数の多い仏像です。人気のわりに展示館の客数は少なくゆっくり拝観でき、時には、30分以上弥勒菩薩の前に座っていたこともあります。みなさん、一度は訪れてみてはいかがでしょうか。



如意輪寺の金剛蔵王権現のポスター



大和十三仏巡礼御朱印

わたしの

リタイアライフ

「私の“山武”卒業後？」

氏田 章治

年齢：77歳

入社年：1967年（昭和42年）

退職年：2010年（平成22年）

所属：山武コントロールプロダクト(株) 主に製造・製造技術



木こり部会 Φ1m檜（ヒノキ）の伐採

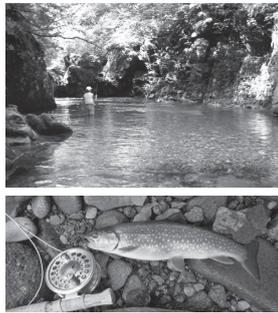
私の趣味は溪流のフライフィッシング。

記録はイワナ：47cm、ヤマメ（サクラマス）：53cm、一昨年北海道でアメマス：60cm オーバー。

どこまでも自然を追求するこの釣りの心を“山武”卒業後のライフワークに生かしました。

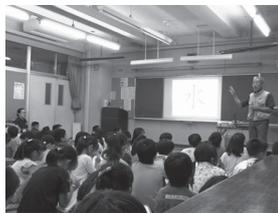
それは…？

2001年同じ自然志向の有志15名で酒匂川支流四十八瀬川流域全体（表丹沢）の自然保護・保全を目的に「NPO 法人四十八瀬川自然村」を立ち上げました。



四十八瀬川と今年の酒米（山田錦）、古代米の稲架掛け（ハサガケ）

先ず、川の環境調査と休耕地での酒米造りをスタートさせました。その後、休耕地活用・放置里山、森林整備など次々に加えました。更に町興し・市民や子供たちへの啓蒙など関連する活動も取り入れ、現在76名のボランティア仲間頑張っています。



出張 自然教室

2003年に構造改革特区法「どぶろく特区」施行に合わせ、認可を市に働きかけました。経過はともかく、16年目（市長が交代）にして、やっと神奈川県初の申請に漕ぎ付けました。2021年5月時、国の審査で決まります。

この間、自分たちで造る酒米は市内の酒造屋に預け、濁り酒で楽しんできました。特区の認可がおり

れば、本物の「どぶろく」を「造る・売る」が可能となります。

そうなる「造る・売る」の場所が必要になりますので、今年、山カフェ“秦野どぶろくや”を立ち上げました。保健所の許可もとり、今か今かと審査を待っているところです。

さて、そんなNPO 法人四十八瀬川自然村が普段何をやっているのか、活動は多岐にわたりますが、その一部を紹介させていただきます。

■全体活動

- ・休耕地の酒米造り（前述）
- ・小学生の食育学習「古代米づくり体験指導」や自然学習など
- ・休耕地、荒廃地のブルーベリー有機栽培、椎茸原木栽培
- ・行政、地域の連携事業等

■部会活動

①河川部会

- ・四十八瀬川の環境、底生生物の四季定点調査、記録
- ・河川清掃や土手の環境整備など

②里山部会

- ・里山整備、植樹等関連作業
- ・炭焼き（窯3基）、薪づくりなど

③木こり部会

- ・人工林、自然林整備（木こり作業）
- ・行政、個人からの委託事業など、です。

全ての活動には「いつでも、どなたでも」参加できます。体験活動も受け入れています。それを「チョボラ（ちょっとボランティア）」と呼んでいます。

どぶろくを造りたい方、呑みたい方、活動にご興味のある方は是非、お声をお掛けください。

ブログ URL : <https://wind.ap.teacup.com/sijyuhasseriv/>
 NPO 法人四十八瀬川自然村
 事務局担当者：岩瀬 電話：080-5521-7669
 副代表：氏田章治

わたしの

リタイアライフ

「大阪くらしの今昔館」



新型コロナウイルス騒動で2月中旬からいろんな活動ができなくなりましたが、ようやく9月あたりから徐々に再開の動きが出てきました。今昔館は大阪市立のミュージアムなので6月から再開後も開館しているものの、公立施設の厳しい対策がされており以前のような活動に戻るのにはかなり先になるようです。

2001年オープン、関西支社から遠くない天神橋筋のビル8階から10階に江戸時代の“なにわ町家”を再現しています。最近では訪日外国人の人気を呼んで連日満員の状態でしたので、現在はまったく寂しい状態となっています。

60歳すぎから、友人が【奈良ソムリエ検定】をめざすことから私も【なにがなんでも大阪検定】をと勉強を始めたのがきっかけです。友人はその後地元の法隆寺ボランティア団体で活動を始めたので遅れて私も探しておりましたところ、募集があり応募しました。

今昔館ではボランティアを『町家衆』と称して活動参加は自由で館内ツアー案内、フリー解説や紙芝居、昔玩具、折鶴制作、実演など、また着物着付けなども行っておりますのでそれらの補修も大事なお仕事です。私は主に案内を担当していますが、ほかにもお手伝いをさせていただいております。

近年の来館者のご多分にもれず、韓国・台湾・中国・それに東南アジアのマレーシア、タイ、インドネシアなどが多く、写真撮影に興じている方が多いです。英語ガイドの養成は遅れておりまだまだです。



村 正司

年 齢：72歳
入 社：1968年
退 職：2013年
主な所属・職種：大阪→本社 MS 営業
本社 CP マーケティング
神戸、大阪 CP → AAC 営業

なかにはスマホの翻訳アプリで質問をされるかたもいます。

近年の急激な社会変化で若い方も新鮮に感じるようで、手回し式固定電話やローラー絞り機能付洗濯機などに驚いて触って楽しむ、また着物の洗い張りの説明に感心しています。また大阪は商人のまち、江戸は武士の町でそこから比較しているような違いが古文書として残ったりしているので、新しい知識を得て感謝されることも多いですね。

私の住む尼崎市は大阪市に隣接しており、また京都とも水利でも近いので古くより繋がりが多くあります。そのような中で明治の廃城令で取り壊された尼崎城が昨年再建されました。北隣の伊丹市は、清酒発祥の地で灘五郷と共に今年日本遺産に認定されました。白雪、剣菱など今も続くブランドです。これら郷土史の研究会に数年前から参加しております。今昔館の活動休止が続く中ですがこちらは徐々に始まりつつあります。今後はこちらでの活動にも参加していきたいと考えております。

最後に今昔館で再開後に行った「江戸時代の疫病対策と今昔館の天神祭り」にて展示の一つ、アマビエを見ることでコロナウイルスの早い終息を祈念します。



肥後国海中え毎夜光物出ル、所之役人行
見る二づの如の者現ス、私ハ海中ニ住アマビエト申
者也、当年より六ヶ年之間諸国豊作也、併
病流行、早々私ヲ写シ人々ニ見セ候得ト
申テ海中へ入ケリ、右ハ写シ役人より江戸へ
申来ル写也
弘化三年四月中旬

わたしの

リタイアライフ

「望遠鏡を覗くと 見えてくる世界」

武藤 裕行

年齢：68歳

入社年：1974年4月

退職年：2016年12月

主な所属：ISD 開発部（分析計開発など）



退職後は「楽しいことしかしない」と決めて4年目、
八方美人の趣味と遊びで毎日を楽しんできました。今年
は新型コロナという思わぬ難敵が現れほとんどが活
動休止です。そんなコロナ禍でもリスクなしは天体観
察でした。小学生の頃に望遠鏡で土星の輪を見た時の
あの感動をもう一度味わいたい「#時を戻そう」で始
めたこと。観望会や講習会への参加を経て昨年初級者
用の望遠鏡^(*)も手に入れました。もちろん半世紀ぶ
りに土星の輪とも対面しました。

☆望遠鏡を覗く楽しみ☆

肉眼では見られませんが、小口径の望遠鏡で覗けば
見えてくる天上の別世界があります。生で観る体験は
格別です、いくつか思いつくままに挙げると…

- ・月面「虹の入江」：月面で最も美しい景色の1つで
月観察者にとっても有名な場所。また上弦の月の頃に
見える「月面X」、なかなか見られない皆既月食時
の「ターコイズブリッジ」も美しく一見の価値あり。
- ・木星の「ガリレオ衛星」：木星の縞模様とイオ、エ
ウロパ、ガニメテ、カリストの4つのガリレオ衛星
がよく見えます。衛星の公転周期は早く（2日～17
日）毎晩見える数や位置が変わります。
- ・土星の環：美しい環は惑星観察のハイライト、よく
見るとカッシーニの間隙もわかります。環の見える
角度の変化で15年毎に「環の消失現象」を起こし
ます。次の消失は2025年、今のうちに見ましょう。
- ・はくちょう座β星「アルビレオ」：天球上で最も鮮
やかな二重星で北天の宝石といわれます。宮沢賢治
の「銀河鉄道の夜」では輪になって回るサファイア
（青玉）とトパーズ（黄玉）になぞらえています。写



真より実際に見る方が透明感あり圧倒的に綺麗です。

- ・オリオン大星雲（M42）：最も有名で明るい星雲の一つで星が多数誕生しているところです。星雲の中に4重星トラペジウムがばっちり見えます。

☆歴史上の人物が望遠鏡で見たもの☆

天文学の父と呼ばれるガリレオ・ガリレイは望遠鏡を自作し天体観測を行った最初の人。しかし100台ほど製作した中で木星の衛星を確認できたのはわずか10台だったそうです。400年前のガリレオの20倍望遠鏡を現代に復元して撮影した土星の環の画像もあります。ガリレオの天体観測の苦勞を想像できる一枚です。^{(*)2}

日本で最初に国産望遠鏡「一閑張屈折望遠鏡」（対物レンズ口径9cm、5段筒で長さ3.4m）を作ったのは八代将軍徳川吉宗です。江戸城内に天文台も作り自ら観測していたようです。ガリレオの天体観測の話はこの頃既に伝わっており、実際に望遠鏡を覗いて「これが鎮星（土星）の耳だ！」と感動したことでしょう。この一閑張望遠鏡も復元されどのように見えたのか撮ったビデオも放映されました。^{(*)3}

いずれも画像より私の簡単で安価な望遠鏡で覗く方がずっとよく見えますね。現代に生まれてよかったなあと思います。



☆あとがき☆

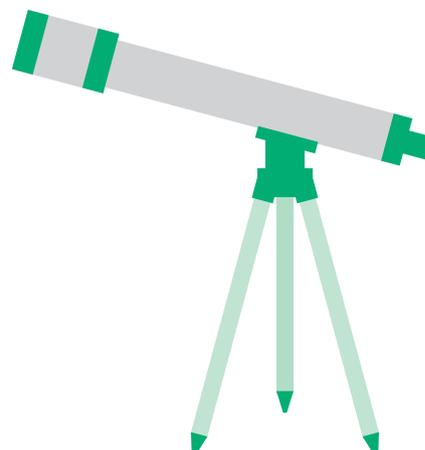
望遠鏡を覗いていると星や宇宙のことがもっと知りたくなります。「星のソムリエ」や「天文宇宙検定」などの検定もあります。合格してもほとんど何の役にも立たないと思いますが、知らない世界を知り新しい知識を学習することはやはり楽しい。晴れた日に夜空を望遠鏡で覗いてみる。それが賢治の「銀河ステーション駅」の改札口で、それぞれの「銀河鉄道の夜」の出発点になるのかもしれない。

(*1) Vixen Polta II A80Mf

(*2) 「望遠鏡の発明とガリレオの初めての天体観測」

https://www.tenkyo.net/kaiho/pdf/2008_01/2008-01-01.pdf

(*3) NHK コズミックフロント★NEXT『江戸の天文学』



News & Topics

アンジュ・ジャスワル東南アジア戦略企画推進室長が シンガポールのテクノロジー分野で活躍する女性100人に選出

当社のグローバル執行役員※1東南アジア戦略企画推進室※2長であるアンジュ・ジャスワルが、シンガポールのテクノロジー分野で活躍する女性100人(Singapore 100 Women in Tech、以下「SG100WIT」)に選ばれました。SG100WITはシンガポールで今年度から始まった取組みで、シンガポールの技術分野に貢献し、後続の模範となる女性を表彰するものです。シンガポールの情報通信専門家協会、情報通信分野統制の政府機関、メディア最大手企業が共催し、実業界、産業界、学会の有力者による委員会が選出します。ジャスワルは、当社の業務を通じてシンガポールの多国籍企業や政府機関で高度なテクノロジーソリューションを展開しており、またハーバードビジネススクールクラブ※3において才能ある次世代育成にも携わっています。このような情報通信分野での業績と貢献が評価されました。



東南アジア戦略企画推進室長
アンジュ・ジャスワル

- ※1 グローバル執行役員(Global Executive Member)：海外事業戦略の一端を担い、卓越した能力の発揮と活躍を行う新たなグローバル人材への対応として2020年1月よりazbilグループにて導入した制度に基づき選任された、海外在籍メンバー
- ※2 東南アジア戦略企画推進室：東南アジア地域において、横断的な事業推進・戦略企画・経営管理機能を担う、シンガポールを拠点とする組織
- ※3 ハーバードビジネススクールクラブ：ハーバードビジネススクール卒業生による同窓会

アズビルタイランドがSolution and Technology Centerを開設 — IoT・AIを活用した次世代インテリジェントサービスの提供 —

当社の現地法人であるアズビルタイランド株式会社は、IoT・AI技術を活用した次世代インテリジェントサービスの提供を行うことを目的に、東南アジアでも有数のコンビナート地区であるタイ王国のラヨン県にSolution and Technology Centerを開設しました。

昨今、Industry 4.0に代表されるように、グローバル規模でIoT・AIを活用したデジタル技術の産業への適用が進められており、タイ産業界においても、Thailand 4.0という名の下に、政府主導で積極的な技術展開が図られています。一方プラントや工場では、安定した稼働と保全の効率化のため、プロセスの異常をより速く検知して対応する予知保全を進め、突発的な故障を回避したいというニーズがあります。今回開設



アズビルタイランド
Solution and Technology Center

したSolution and Technology Centerでは、そうしたニーズに応えるべく、当社が展開している、IoT・AIを活用した未来予測、異常予兆検知のソリューションや製品を体感していただくことができます。今後は、広くアズビルのケーパビリティを訴求することで顧客開拓を進めながら、シンガポールに拠点を構える東南アジア戦略企画推進室とも連携を図ることで、将来的には東南アジア全体へ事業を展開していきます。

新型コロナウイルス感染拡大に伴う義援金を拠出

当社は、azbilグループを代表して、新型コロナウイルス感染症に対して最前線で治療にあっている医療関係の皆様や、感染拡大による子どもの孤立や教育等で困窮している子育て世帯の方々への支援、そして保健・医療システムが脆弱な国々での感染拡大において影響を受けている子どもたちとその家族のための支援として、「日本赤十字社」へ1,500万円、「中央共同募金会(赤い羽根共同募金)」へ1,500万円、国連の補助機関であるUNICEFの「新型コロナウイルス緊急募金」へ2,000万円、総額5,000万円を寄付しました。あわせて社員有志の社会貢献団体である「azbilみつばち倶楽部」からも当社と同じく各寄付先へ総額100万円の寄付を行いました。

また、新技術育成や将来を担う若者を支援することを目的に2016年に設立された「一般財団法人アズビル山武財団」においても、新型コロナウイルス感染拡大による状況を踏まえ、教育機会を喪失した学生や、ひとり親世帯等の社会的に弱い立場にあるご家庭や学生の支援として「中央共同募金会(赤い羽根共同募金)」へ1,000万円、「あしなが育英会」へ500万円を寄付しました。

今般のコロナ禍におきましては、社員や関係者の安全確保を大前提に、お客様の現場でもある医療機関やその他社会インフラの維持に努め、社会的な使命を果たすことに注力していきます。

withコロナ社会の感染拡大防止に貢献 — 発熱者検出ソリューションとパンデミック対応空調システム —

当社は、日本コンピュータビジョン株式会社(JCV社)と事業提携し、JCV社の顔認証システムを利用した「AI温度検知ソリューション」を販売開始しました。この顔認証システムには高解像度赤外線サーモグラフィカメラが搭載されており、非接触で0.5秒以内、 $\pm 0.3^{\circ}\text{C}$ の精度で検温することができます。マスク着用でも発熱者を検出し、アラートを発することも可能です。当社の入退室管理システムとの統合により、罹患者が出た場合には、過去にさかのぼって同時帯の在室者等も調査でき、感染拡大防止に役立ちます。発熱者を速やかに検出できることから、オフィスやイベント会場等、不特定多数の人が出入りする施設、会場の入場管理に最適です。



画像は開発中のイメージです。

AI温度検知ソリューション

また、当社はその他にも、平常時の一般病室を、必要時には室内の気圧を低くした「陰圧」に制御することによって感染症対応病室に切り替えることができる「パンデミック対応空調システム」等、新型コロナウイルス感染拡大防止に役立つ製品・ソリューションを提供しています。

当社はazbilグループの理念である「人を中心としたオートメーション」の下、withコロナ社会に向けた製品・システム等を提供し、人々の安全・安心に貢献していきます。

* 「AI温度検知ソリューション」は医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(通称:薬機法)で定められた医療機器ではありません。



当社の新型コロナウイルス感染症対応製品・ソリューションはこちらからご覧いただけます。

<https://www.azbil.com/jp/product/building/infection-prevention/index.html>





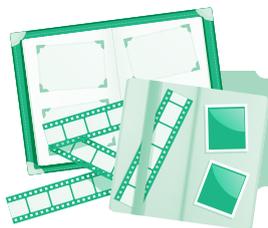
『フォトクラブ写楽』 写真展・例会など延期や中止

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言や自粛要請もあり、4月に予定していた第21回写真展は10月に延期しましたが、三密や入場制限などもあり残念ながら中止となりました。2ヶ月に1回の例会や泊まり込み撮影会、夏/冬の食事会なども併せて中止しました。

2021年度の計画については検討中です。ワクチンの開発状況やオリンピック・パラリンピック開催による人の大移動など、先行き不透明な要因が多々あり結論が出せない状況です。特に写真展「四季の彩り」には、多くの社友会の諸先輩・同僚などにご来場いただきお話を盛り上げていましたが、これらも「密」を避けるため自粛となると残念なことになります。

「写楽」の諸活動は当面様子を見ることにしており、今後とも暖かいご支援を賜りたくよろしくお願い致します。

(記：永井かつお)



『写真との関わり』

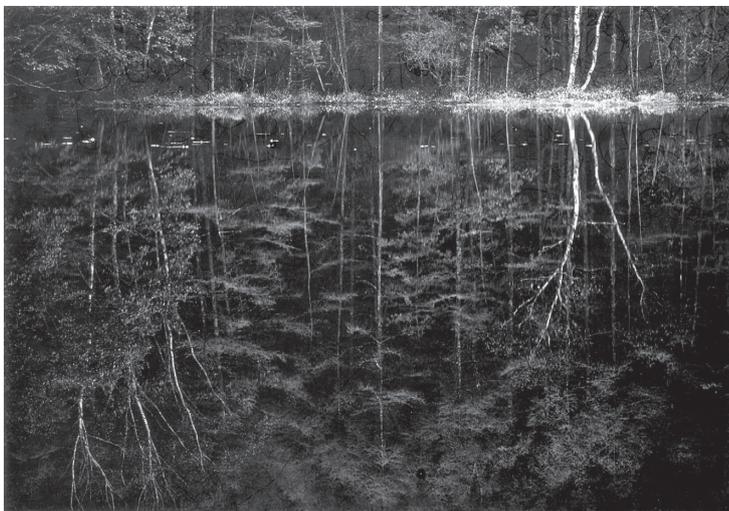
そもそもの写真人生の始まりは、登山が好きで50年前に一人で北アルプスを走破している時に夕方赤く染まった槍ヶ岳を目前にして、是非とも写真におさめたいと感激したことによります。

2001～06年まで人事系の井上裕士さん達と、20ヶ所にわたり撮影旅行をしながら井上さんからみっちり指導を受け感化され写真撮影の真髄を学びました。井上さんは私の写真1枚を20分かかけじっくり眺めていました。何を思っているのか理解不明でした。

2005年にフォトクラブ「写楽」に入会して、天才肌の方々から感化を受け自分なりに感性を磨きました。

一言で写真術を論ずるのは難しく写真は一瞬で情景を1枚に映すので、動画とは違い前後の変化がなくて全てを1枚に表す不思議な世界です。

私は普段、何を撮ろうかあまり目標意識がなくて、よく撮れた写真の多くは偶然の産物です。



写真はレンズの働きで肉眼では捉えられない情景が映されるのが面白いところです。添付した一例は白樺湖周辺で撮ったものですが、早朝暗くて肉眼では認識が出来なかった情景が家でプリントしてみたらあまりの別世界に驚きました、まさに東山魁夷の世界です。

紙面の限りでうまく表現できませんが、推敲を重ねながらの文章はまさに1枚の写真に収めたのと同じです。

(記：小林 彬男)

活動紹介「絵画と山歩き」

(アズビル美術部の活動報告が本稿のテーマだが、美術部は現在コロナにより活動の自粛期間中のため、私個人の活動・近況報告を以て代えさせていただきますと思う。)

絵画を始めたきっかけは、小学1年生の時に母に手を引かれて連れて行かれた絵画教室が始まりだ。その教室は若い夫婦が小さな家で子供を集めて開かれていた。初めに自転車に乗っている自画像を描いて褒められたが、その後はいつも、騒ぎながら遊んでいたことしか記憶がない。季節ごとに友達と一緒に奥多摩、三浦半島や房総などの山、川、海などに連れていってもらった。今も自分が自然の中にいることが好きなのはそのせいと思う。

絵画教室は小学校卒業と同時にやめてしまった。中学に入学して友達と奥多摩の低山を歩いていたら山歩きに夢中になった。丹沢や甲信越の山を歩いているのは地図を赤鉛筆で塗りつぶしていた。地図がポロポロになった。高校・大学～入社後も仲間といろいろな山に登り、温泉に浸かりキャンプをしては山小屋や旅館で酒を飲んだ。その仲間たちとは今なお山歩き、ランニング、ウォーキングなどで繋がっている。

日本100名山を目指す方も多いと思うが、あと50座を残すところで定年を迎え、完登を新たな目標にした。同時にほぼ半世紀ぶりに絵画活動を再開し、現役時代には時間が作れず足が向かなかった会社の美術部に入り100枚の絵を描こうと決意した。その後3年が経過し、山は目標まで大分近づいて来たが、絵画の方は春から秋に山の中にいる時間が長いこともあり、なかなかはかどらない。

山を歩いていて楽しいことは、ずっと見ていたくなるような風景に遭遇することだ。そんな際にはじっくり眺めて、その空気を一杯に吸い込んで脳で記憶し、写真を撮り、時にはパステルや水彩でスケッ



チをする。山の景色は緑と空、雲と時には水が重なるが、決して同じものはない。時間や光と霧や雲、森や林との組み合わせによりそこには無限のモチーフが広がる。

小学校を卒業して以来、絵画教室の師匠とは年賀状だけの交流であったが、定年前に再会を果たし、絵画を始めることを伝えるととても喜んでくれた。85歳を過ぎてなお健在であり、年に2～3度自分の作品を持って自宅に遊びに行く。手厳しい指摘を頂くのが常であり褒められたためしがない。

中でも下記は特に印象深い言葉で、いつも突き落とされたような気持ちになる。

「その絵は何を言いたいのか」「その絵はどこが新しいのか」「絵は写真ではない」等

いつもそんな言葉を嘯みしめながら絵を描くようにしているつもりだが、なかなか満足のいく作品に仕上がることはない。



(野島春愁)

還暦を過ぎて再び絵画に向き合い、自然の風景と対峙しながら、過去を振り返る。虚飾を剥ぎ落とし本当に自分の身体に宿るモノは何かを考える。絵を描いていると、それがぼんやり見える瞬間が来ることもある。それは一瞬だが、ある種の予感に似ていて、その絵に自分の気持ちが宿り、まあそれなりの仕上りになることもある。逆にその予感がなければ失敗に終わる。自分と絵画は一体になればならないということなのかもしれない。

今年はコロナ災禍の中で、美術部の仲間たちとの活動や交流も春から自粛となり、毎年恒例となっていた秋のグループ展の開催は中止された。しかし近い将来の活動再開に向けて絵画への情熱を失うことなく習作に励んでいきたい。

(記：荻野 卓人)

「来たれ！女性ゴルファー」

社友会のゴルフコンペは4月と11月の年2回、12組程で開催されていますが、新型コロナウイルスの影響で4月に続き11月も中止が決定しました。通常でしたらコンペの優勝者が原稿を書くのですが、事務局からの依頼で今回は変則で私の方で書かせて頂きました。

現在女性の会員が2名しかおりません。ちょっと寂しいです。興味のある方は是非参加して下さい。末尾に事務局の連絡先を記しておきますのでご連絡をお待ちしています。もちろん男性も大歓迎です。参加賞の食パンがおいしいですよ！



すごいオオバースイング
20年前ほどの写真です。

話は変わりますが、私がゴルフを始めたのは35年程前になります。若いころはバレーボールをやっていたので、個人プレーのスポーツに非常に憧れがありました。特にゴルフは自然相手で、良くも悪くも全て自分の責任である事、たまたま職場のメンバーほとんどがゴルフをやっていた事もあり、誘われるまま始めました。当時は女性のゴルファーは非常に少なく、練習場に入っていくとギョロっと見られたものでした。週1～2回練習に通い半年後位に初めてコースに出ました。初ラウンドは135位だったと記憶しています。筋力の差でしょうか？後から始めた男性陣にどんどん追い越されて行きました。それから何と

か100を切りたいと、100を切ることを目標に職場の人に教わったり、プロのビデオを見たり、ゴルフ雑誌を読んだりしました。おかげで、一時期は80台が出ることもありましたが、歳と共に段々飛距離が落ちスコアもまとまらなくなりました。現在は100を切るのも大変です。ゴルフは歳をとってもそれなりに楽しめるスポーツなので、後何年出来るか分かりませんが、元気な限りは楽しみたいと思っています。現在はコロナの影響で大きなコンペは全て中止、それでも少人数で月2～3回程コースに出ています。会社を辞めてからもゴルフ仲間が増え、いろいろ声をかけて頂けることを本当にありがたいと思っています。

早く新型コロナウイルスが終息することを祈りつつ…
来たれ！女性ゴルファー

(記：比留川明美)

事務局より：女性会員は2名ですが是非ゴルフ好きな女性の方の入会をお待ちしています。勿論、男性の方の入会も大歓迎です。入会希望される方は下記事務局迄連絡下さい。

次回開催は令和3年4月14日（水）富士平原 GCの予定です。幹事は持越しで小室さん、庭田さん、福田隆次さんが担当します。

●事務局連絡先

小淵 一 電話：090-5781-0460
Eメール：csfsq230@yahoo.co.jp
原田忠義 電話：090-8568-5894
Eメール：haratyu@jcom.home.ne.jp



第32回2018年11月

会員の近況

- ◆相賀 昌雄
自分では年の割りに元気だ！と思っております。
- ◆相沢 隆正
元気です。
- ◆相原 聡
元気に過しています。
- ◆青木 健二
体調には気をつけていましたが、年齢には勝てず、ついにペースメーカーのお世話になりました。
- ◆青木 浩二
コロナ禍でストレスが溜まる！ うまく付き合う方法教えて！ 新しい生活を模索しながら近々にまた皆様と集まれる時を楽しみに待っています！
- ◆青木 正博
年相応に元気に過しております。
- ◆青山 博己
コロナで各年代（高校、大学、会社）の友人との飲み会は全て中止となりましたが山小屋暮らしは例年通りで極めて元気に過しています。
- ◆明石 俊夫
元気に過ごしております。
- ◆秋元 孝之
変りなく元気で過しています。
- ◆秋山 恭利
コロナで外出もままならないですが頑張って元気にやっています。
- ◆浅田 純巨
変わったことはありません。
- ◆浅野 泰正
現在松戸市から埼玉県和光市の娘の所に同居しております。
- ◆安達 勝
休みに時々、田舎を往復しながら元気にやっています。
- ◆安彦 明
グリーンメッセージという会社で元気に頑張っています。
- ◆安彦 久美子
元気です。コロナ禍は収束しません。少しでも前向きに。
- ◆安彦 啓子
仕事にも趣味にも頑張れる毎日に感謝している今日です。
- ◆天野 公敬
年なりに、元気に過しています。
- ◆天野 真智子
コロナの余波で、クロアチア旅行をキャンセル（涙）。時間が出来たので、フスマ、網戸の張替え等上手(?)になりました。オリンピック、予定通りなら「テニスの森」で案内係をしています。
- ◆雨倉 雄吉
年の割りに（78歳）ゴルフ、ジム通い他、普通に過しています。
- ◆雨宮 敬
相変わらず元気に過しておりますが、体力的にはだいぶ低下して来ました。
- ◆荒井 直利
元気に過しています。
- ◆新井 保雄
元気に過ごしております。
- ◆新井 章允
元気に野菜作りを続けております。数年前よりニンニク栽培と黒ニンニク作りも行っております。
- ◆荒川 睦
長年悩まされてきた腰痛が、毎日の体操が効いたのか改善し元気にしています。
- ◆阿波 俊一郎
コロナウイルスのため、旅行など外にはなかなかでられない生活が続いていますが、元気に週1～2回サッカーをしています。
- ◆安藤 公夫
元気に過しております。
- ◆安藤 貞夫
市の検診の結果も異常なく元気に暮しています。
- ◆安藤 俊雄
年相応に過ごしています。
- ◆安藤 吉治
元気に過しています。
- ◆飯島 一彦
コロナ禍により3つのボランティアすべてが活動停止で皆さんと同様に自粛生活を過しています。たまりにたまったファイルの整理と最近流行のZoomの講座作りを手伝っています。
- ◆飯島 英世
コロナ感染予防の為外出先の80%は畑で健康的な生活を送っています。60坪の畑は手作業ですと良い運動になり更に収穫した野菜で多くの人に喜んでもらっています。

- ◆**飯塚 清**
コロナ、コロナで各種行事が中止・延期となった今年。来年はどうなるかな。そこで一句「コロナ禍で社友会のイベント全てダメ」。
- ◆**池田 貞行**
相変わらず元気に過しています。
- ◆**池田 直道**
コロナ禍で巣ごもり状態ですが元気にしています。9月頃から文化協会や茶の湯等も動き出し、私も出歩き始めました。
- ◆**池田 甫**
「知・徳・体」の衰え防止に四苦八苦しています。四人の孫達の成長が大きな楽しみです。
- ◆**生駒 真澄**
元気に過しております。
- ◆**井坂 英毅**
台風14号は直撃せず良かった。インフルエンザの予防注射を近日受ける予定です。
- ◆**井崎 正勝**
コロナ禍以来日常活動も狭くなり不自由をしています。健康維持の為ジムには行っています。高齢者には困難な時代です。
- ◆**石井 清一**
新型コロナウイルスに負けず元気で過しております。
- ◆**石井 浩**
元気にすごしています。
- ◆**石川 栄**
元気に過しています。
- ◆**石川 進平**
ゴルフの練習をとクラブを開けたらカビだらけで。。。専ら菜園、そば打ち、水中／ポール・ウォーキングで体力維持しています。
- ◆**石川 勉**
コロナで在宅勤務が長かったですが元気で働いています。
- ◆**石川 裕也**
人は年を取れば誰もが認知症になりえるといわれるが我が姉弟6人中3人が認知症かその入口に立っている。平均年齢84歳ならやむをえないと思うが…。余命大いに予防に留意しよう。
- ◆**石黒 巧**
ゴルフに仕事に、楽しく過しています。
- ◆**石田 仁**
総会親睦行事がないと対面の機会がなく残念です。一日も早い解決を望んでいます。これからもよろしくお願いします。
- ◆**石田 進**
80歳を過ぎ、それなりに生存しています。
- ◆**石塚 壽孝**
コロナで居酒屋も行けない。100%家飲みと月1回の病院通いです。あい変わらず孫は手強い！
- ◆**石原 晟年**
毎月の検診担当医から「いい音、してるね」と云われ、元気にすごしています。(92歳)。
- ◆**石原 郁三**
元気にしております。今年もソフトバンクホークスは強いですね。おかげで旨い酒が飲めました。
- ◆**石森 儀保**
9月に四人目の孫が誕生して、夫婦でマゴ、マゴ、ワチャ、ワチャと元気でがんばってます。
- ◆**泉 利三郎**
昨年3月末に、胃ガンで胃を2/3切除したが、新型コロナ対策で面会規制が強まり、家族に多大の心配を掛けてしまった。しかし、以前から努力目標だった「体重10kg減」に成功(?)した。
- ◆**板子 光三**
新型コロナ感染に気をつけながら元気しています。
- ◆**市川 勝義**
7月膀胱結石症・前立腺肥大症手術後順調ではないが、徐々に完治しています。
- ◆**市川 常夫**
新型コロナウイルス感染拡大が1日も早く終息し、平穏な毎日が来る事を願い、コロナに感染しない様、注意し年相応に元気です。
- ◆**市川 英夫**
コロナ対策のためほとんど外出していません。体力、脚力が落ちる一方です。困ったものです。ゴルフのスコアも落ちる一方で、最近は60もあぶないです。
- ◆**市田 俊司**
コロナで運動不足ですが、元気にしております。技術アドバイス業も、続けております。
- ◆**市塚 貴良**
元気に過ごしております。
- ◆**市村 俊明**
元気でおります。
- ◆**伊藤 健**
今年4月に新人事制度に変更したばかりなのに最近ジョブ型雇用で、優秀な人材を、職務を、明確に規定して、高い報酬で採用するのが始まった。特定の人材に適用し、試行錯誤で広げようと検討中。

- ◆伊藤 輝男
元気に過ごしています。
- ◆伊藤 利久
遠出はできませんが、今なら近所の草取りや栗材の片付けに汗を流しております。
- ◆伊藤 誠
元気にしています。最近では新型コロナで公共施設が利用が出来ないので困っています。ボランティアとして、近所の93歳の知人宅で(週1回)麻雀で楽しんでおります。
- ◆伊東 光春
元気に過ごしております。
- ◆伊藤 豊
元気に過ごしております。
- ◆稲葉 實
コロナ禍ですが、変りなく元気に過しています。
- ◆井上 昭
新型コロナの影響を受けて、ゴルフの回数が大幅に減りました。毎朝妻と1時間～1時間半ほど散歩するのが日課です。
- ◆井上 千之助
相変らず年相応に元気に過しています。
- ◆今井 典幸
元気にしておりますが、歩くのに苦勞しています。
- ◆今井 正次
7月度からジム通いを再開しました。元気にしています。体力が健在の内に地中海クルーズ(2回目)したいのだが・・・コロナ次第ダー!!
- ◆岩井 昌秋
多少運動不足ですが、変りなく過しています。早く、ワイワイ飲みたいですね。
- ◆岩瀬 宏一
朝の散歩とラジオ体操、週2回のテニスを続けています。5年ぶりに男声合唱団に入会しました。
- ◆岩永 光司
昨年7月、前立腺肥大症で13日間入院・手術と73歳にして初めての経験をしました。約20年間肥大を放置したので健康体なら15ccの前立腺が7.5倍113ccに肥大、術後の血尿にゾッとしました。
- ◆岩淵 勉
年相応に病氣していますが、元気にしています。
- ◆上田 弘之
楽しく元気に過しています。
- ◆上原 長夫
元気でテニスを楽しんでいます。管理組合、自治会の役員を5月から1年間やっていますので、規則正しい毎日です。
- ◆鶴沢 祐明
3月4日に腰の手術、順調に回復し今まで以上に元気が戻りテニスも再開しています。
- ◆氏田 章治
今年も鹿・猪・雀にやられながらも酒米・古代米・もち米他の収穫が終了しました。
- ◆臼居 義行
コロナにも負けず元気です。
- ◆宇田川 良吉
元気に過しています。
- ◆内田 博
コロナに負けず元気で頑張っています。
- ◆内沼 創一郎
マスクのお陰か、カゼ一つひかず元気に過しております。
- ◆宇根 亮
最近友人・知人が亡くなったとの悲報が多く届くようになった。寂しい限りです。自分は現在78歳。確かに体力の衰えを身を感じる様になった。しかし、散歩(ウォーキング)ストレッチ、筋トレ等で頑張っています。
- ◆馬部 一
老チョンガを楽しんでいます。
- ◆浦野 えみ子
毎日元気に過しています。
- ◆江口 眞
年相応に過しております。新型コロナウイルスの早期終息を心から祈念しています。
- ◆江澤 庄之助
地元の老人会でグランドゴルフ等で元気に楽しんで居ます。
- ◆枝並 孝造
コロナに負けずに頑張って！です。社友会ゴルフできなくて残念ですが、まだあきらめずに飛距離もとめてです。来年はできるといいですね。
- ◆江藤 隆巳
変わりません。古希になりました。
- ◆江藤 利貢
2015年、胃から肝臓に転移したステージ4の進行性癌に成って5年過ぎた。2月にペットCT検査、結果は癌細胞未確認、ひと安心しています。
- ◆榎田 良一
毎日、元気に過しています。
- ◆榎本 ゆり
コロナが終息なかなかしませんがステイホームし

ながら元気に過ごしています。

◆**圓地 和雄**

毎日元気にやっています。コロナ禍で巣ごもりですが遠出はしませんが、近場のウォーキングで健康かねて楽しくすごしています。

◆**遠藤 勲**

遠出を控えて、おとなしくしています。

◆**遠藤 宏**

コロナ禍で静かに生活しております。健康には感謝しつつ、自分の趣味にも休止状態です。

◆**大石 安治**

コロナ下の生活は持病があるので週一の買出しのみ、家で引き籠りを継続中。ドラさん、ドラえぐ、任侠伝、喧嘩道、ミリモンなどオンラインゲームにはまってしまいました～子供、まごクラスと遊んでいます。

◆**大城 昭裕**

元気にしています。

◆**大久保 順**

元気です。

◆**大久保 孝**

元気に毎日をすごしています。愛犬の散歩とGYM通いが日課です。

◆**大久保 光生**

元気で居ります。

◆**大重 克之**

普通に歩ける日は？で過しています。

◆**太田 肇**

元気にしています。2020年は新型コロナが大変な状況になってしまいましたね。皆様のご健康を願っています。

◆**太田 英夫**

コロナに負けず、元気にしております。

◆**大田 良行**

アズビルを退職してからも再就職して頑張っています。習い事も始めました。毎日、充実しています。将棋も好きなのでまた再開したいです。

◆**大竹 キミ子**

なんとか元気です。

◆**大竹 敏文**

コロナ禍でずっと在宅勤務が続きFTCには週一回程度の出勤でしたが、9月末から現場工事が始まり土日に家に帰る日々が続いております。週一にFTCに行くと徐々に1建が撤去されていくのを見ていましたが次に行った時にどうなっているのか楽しみです。元気でやっています。

◆**大谷 卓美**

新型コロナウイルスにはうつらぬ用心。熱中症にはならない用心をしてそれなりの元気です。

◆**大谷 幸則**

元気で過ごしています。

◆**大中 昭**

年相応に元気で過しています。

◆**大畑 博靖**

元気に暮しております。

◆**岡嶋 恒雄**

元気に過しています。

◆**緒方 志郎**

本日(11/17)九州に帰宅。総会、懇親会中止通知、残念!! コロナに負けずガンバリましょう。

◆**岡田 欣久**

元気です。

◆**岡本 芳己**

最近、バス・電車での外出はほとんどなくなりました。自分の車を運転するのは止めようと思いつつながら、今年3月には運転免許の更新をしてしまいました・・・。

◆**小川 隆**

毎日10,000歩目標のウォーキングと週3日のGゴルフで健康維持に努めています。

◆**小川 竹松**

おかげ様で元気です。今まで通りに飲み会、旅行が出来る様願っています。

◆**小川 輝雄**

コロナで騒がしくなってから極々近所のスーパー往復が精一杯、そんな日常です。

◆**小川 穂積**

元気だけど退屈でした。

◆**小川 正雄**

コロナ禍、巣ごもり状態の中、なんとか感染せずに元気に暮らしています。

◆**小川 泰永**

元気に暮らしています。

◆**隠岐 道蔵**

体調の変化でリハビリをやめて自宅でマッサージを受けています。

◆**荻堂 盛雄**

相変わらず元気に過しています。

◆**奥山 満**

元気に働いています。

- ◆**長田 豊秋**
秋の晴れ間を楽しんでいます。元気です、補聴器を使い始めて約25年、25万円からはじまって、4台目で1万円弱の集音器に至っている。装着後の不安定はメガネのつるで抑えて安定使用中である。
- ◆**小沢 敏宏**
コロナクライシス拡大する中、入院時の敗血症による免疫力低下の為、徹底した「3密」回避生活を送る毎日です。テニスも中止、スポーツクラブも退会、週3回のウォーキング、BS/CS放送観賞、CD ジャズ、読書に明け暮れながらコロナの一日も早い終結を祈るばかりです。
- ◆**越智 英雄**
飲みにも行けず、旅にも行けない日々を過ごしていますが、時間だけはちゃんと過ぎていきます。2021年は明るい年になるといいですね！
- ◆**落合 廣親**
元気に過しております。
- ◆**小野 凱朗**
コロナウイルスが増えてから、団地の人達の運動が少なくなっていた様です。自宅の母も薬が増加する様です。
- ◆**小野口 富士男**
長い仕事生活も終り、毎日充実した日々をおくっています。
- ◆**斧原 昭良**
地域活動に参加するなど、元気にしております。コロナが収束して、みなさまにお会いできる事を楽しみにしています。
- ◆**尾原 隆昭**
昨年7月に急性腎不全になり3ヶ月入院、手術を受けました。今は週3回定期的に人工透析を受けて通院中です。総会に参加出来なくて残念です。がんばります。
- ◆**大日方 朝子**
アズビル卒業後1年があつという間に過ぎ去りました。庭の手入れ、家庭菜園に忙しい日々を過ごしています。
- ◆**織茂 純**
元気に過しています。前半は自粛で外出を極力しませんでした。GoToの解禁で旅、山行を再開しました。
- ◆**加古 昭一**
78歳、運転免許更新しました。(今回が最後になる事を願いつつ。) 身体的には元気です。
- ◆**河西 孝美**
気力、体力の衰えはあるものの元気です。
- ◆**梶浦 孝一**
相変わらず週2～3日(時に5日間も)のテニス、月数回のアルバイトと身の回りの種々修理・整理を元気にやっています。
- ◆**片岡 久**
10/10～11で尾瀬に紅葉の旅に行ってきた。まもなく秋が終え、雪のシーズンが近づいて楽しみにするこの頃です。
- ◆**片山 隆司**
2020年9月21日に他界しました。<長男 記>
- ◆**勝島 俊雄**
変わりなく過ごしています。
- ◆**勝又 雄三**
時節柄、静かに暮して居ります。
- ◆**加藤 勝利**
コロナに負けず日々体力維持のため頑張っています。
- ◆**加藤 勝巳**
父、勝巳ですが、9月6日に亡くなりました。長い間、ありがとうございました。<長男 敦土>
- ◆**加藤 清**
コロナ禍で飲み会、カラオケ会、各種イベントが全て中止や自粛で面白くない。旅行もコロナが心配でどこも行けません。行くのは野菜畑。ここならマスクもしないですみます。
- ◆**加藤 保**
元気に過しております。
- ◆**加藤 哲雄**
少し贅沢な旅行を、GoToトラベルで元気に楽しんでいます。少人数の親睦会と、ゴルフも継続・参加しています。
- ◆**加藤 美紀子**
コロナの中、東海道線に3度も乗車しました。10/26の時は混雑していました。何となく安心しました。経済が上向けばいいなと思いました！
- ◆**加藤 稔**
元気にしています。
- ◆**加藤 龍三**
相変わらず詩吟と近隣の散歩等で元気に過ごしております。事務局の皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。
- ◆**金澤 道弘**
コロナウイルスに気をつけながら終活継続をしています。早く元の生活に戻れるように願っています。
- ◆**金森 庄三**
コロナの影響で退屈な時間が多くなり困っています。海辺の散歩を日課のようにし、体調の維持に努めています。

◆金森 俊樹

我が家のミステリー。最近、寝静まった頃、どこからともなく“ピ”となる音が聞こえる様になった。やっと聞き取れる程の小さい音で、発生間隔が1時間に2～3回と不規則であり、初めは虫の声かと気にしないで放っておいたが、毎晩のこととなると家の者も気味が悪いと言い出した。そこで、夜中に何度か、すべての部屋の音源の可能性の有る物と、虫が入り込めそうな場所を片っ端から調べて回ったが分からず終い。そして、音が聞こえるようになってから数日後、トイレの前の廊下で偶然に“犯人”を見つけた。それは、天井に半分埋め込まれた火災警報機で、電池切れの最後の断末魔の声であった。

◆金輪 健次

元気に過しております。

◆金子 孝也

元気にしております。

◆金子 武治

今年見た韓国映画「パラサイト半地下の家族」は最高におもしろかった。

◆金子 希明

御陰様で元気に過ごしております。

◆蒲谷 幸文

昨年は、新型コロナ禍で、いろいろな行事が制限・制約され、不自由な生活が強いられました。今年は希望の持てる社会めざして、がんばります。

◆兜谷 泰之

自営業をやっておりますがコロナの影響もほとんどなく営業しています。5人目の孫が2歳になりほとんど毎週遊びにくるのが楽しみです。

◆鎌田 嘉章

お陰様で元気です。

◆神澤 弘一

GoToを利用して小旅行を楽しんでいます。コロナの早目の終息を祈念しています。

◆上林 勝弘

元気で過しています。

◆上村 登美

腰痛に悩まされている、昨今です。

◆神谷 實

何とか生きています。

◆鴨下 重夫

今年はコロナで外出が難しい状況でしたが、5月を除いて毎月2回の温泉旅行を楽しんでました。10月から東京がGoTo対象となり50%の割引適用からちょっと高級な旅を楽しんでいます。

◆川合 茂弘

3月に带状疱疹になり神経痛が残ってしまった。3種類の鎮痛剤を3ヶ月間服用。やっと治ったが半年後も少し痛みが残っている。他は家庭菜園。

◆河合 真

コロナの為、旅行にも行けず体力維持の為、ウォーキングと月一回のゴルフを楽しんでいます。

◆川島 正

コロナにも負けずに、元気で過しております。

◆川村 繁雄

元気です。

◆菅野 友一

元気にしています。

◆紀伊国屋 真澄

元気にやっています。週2回ほど仕事を続けています。

◆岸 秀光

年齢相応の体力維持に努力していますが、中々むずかしく、現在も通院しています。先日自作パソコンをグレードアップしましたが、クリーンインストールに思いの外、時間がかかりました。

◆岸本 宏之

新型コロナに注意しながら元気に過しております。

◆木田 剛郎

元気に過しています。

◆喜多 誠

相変わらず劣化進行中で、ますます動作範囲が狭くなってきました。

◆北川 好郎

おかげさまで、元気に過しております。

◆北村 伸一

コロナ禍で中断していたサッカーが、6月に再開し楽しんでます。

◆北村 吉晴

瀬戸市と、所属するNPOとの協業を今年も継続、やきもの広報隊を育成しようと募集し、10月に信楽へやきもの研修旅行実施。広報担当として参加。窯元はNHK「スカーレット」の舞台として使われた窯でオーナーの解説に参加者は感心し、得るところ大でした。

◆橘川 博

7月、梅雨の長雨で低温、8月、日照り続きで高温、9月、10月迷走台風発生、本土上陸は免れた。近年季節感に変化か、これも地球温暖化に起因か。

◆橘高 造

今春以降風景撮りをすっかり自粛しています。もっぱら過去20年位溜まったフィルムの整理に時間を費やしている所です。

- ◆**木寺 秀臣**
元気です。毎日趣味と実益を兼ね畠に出勤しています。
- ◆**木村 和夫**
健康に注意して日々過して居ります。
- ◆**木村 繁**
何としても健康第一で毎日をすごしております。来年は米寿となります。いつまでも社友会の仲間も元気でがんばりましょう。
- ◆**木村 正次**
元気にしております。
- ◆**木村 武司**
年相応に健診を受けていますが、元気に過ごしています。
- ◆**木村 榮孝**
年齢相応に何とかやっています。
- ◆**久木田 重裕**
元気です。これが掲載される頃は、コロナも、米大統領も、日本政界も、方向性が見えるのでしよう!! 楽しみです。
- ◆**日下 貴右**
元気です。
- ◆**栗原 憲一**
元気です。
- ◆**黒木 慶司**
元気に、ドライブ(月1,500km)、コーラス2団体(月5回)を続けています。
- ◆**黒瀬 吉郎**
新型コロナウイルス感染防止のために、2月末で退会したスポーツジムに再び、復帰することもなく、住まいする周辺の泉区、瀬谷区、旭区の散策ガイドに従って週に2回ほどほぼ一日中、歩いています。お蔭様で健康にも恵まれ、9月30日には米寿を迎えることができました。
- ◆**黒田 正人**
コロナウイルスに負けずに家庭菜園を楽しんでいます。
- ◆**桑野 芳男**
元気に過しております。
- ◆**桑原 貫次**
コロナ禍のもと、私は宿泊の旅行は自粛し種々の会合も中止される中、少しでも免疫力を高め乍ら健康を維持するには、そして如何にして時間を有効に使うかなど苦心の毎日を過している。
- ◆**桑原 泰治**
この所2回ばかり投稿していない。家内のがんで大腸30cm カット、次はペースメーカー挿入と病院に行く回数増と主夫となり料理に買い出し雑用、更に店の雑用と明日は書こう明日はで飛んでしまった。元気してます。コロナ終息し会えるのが楽しみ。
- ◆**桑原 利成**
コロナ禍で、自宅にこもりがちです。3密を避け、外出・外食はひかえています。
- ◆**小池 好樹**
元気です。
- ◆**小泉 彬**
日々元気にすごしています。
- ◆**鯉淵 正一**
新型コロナにはマイっていますが、なんとか元気にしています。「正しく恐れる」にはどうすれば良いのかさっぱり分からず、毎日1時間程度、人気の少ないところを散歩している以外は、ほぼ、ジツとしている次第。
- ◆**郷 光男**
今はコロナで仲間との楽しみも実らず早い回復を祈る今々です。皆様もお元気で。
- ◆**瀬瀬 賢哉**
コロナの感染の話が多く、息苦しい毎日ですが、9月より山登りが始まりました。三密に注意して普段生活をしています。
- ◆**向後 武明**
自粛生活の中、農作業や里山散歩などで体力を落さない様にして、コロナ後を目指しています。皆さんガンバリましょう。
- ◆**高阪 正昭**
元気です。
- ◆**高妻 俊作**
元気に過しております。
- ◆**古賀 由紀夫**
元気に過しております。
- ◆**小木曾 いづみ**
元気にすごしています。
- ◆**小久江 康郎**
10月18日球根を植え終りホットしているところです。元気にすごしています。
- ◆**小島 正博**
早朝ウォーキングとラジオ体操を日課として元気に過しております。コロナ禍の自粛生活も初孫娘の誕生で癒されています。
- ◆**児玉 伸一**
元気です。相も変わらず自転車でブラブラ散策しています。

◆小机 栄一

自動車は高年で自分が自由に行動をとれなくなる
とき大切な道具ではないか？とっておりましたが
その年になって「ハッキリ」「不使用！」を決定
いたしました。ボケジジイ！87歳。

◆後藤 征也

未だに環境調査の会社へ出勤しています。ただし、
原則は火曜日と金曜日です。コロナのため近所の
社員が自動車で送り迎えしてくれています。有難
いことです。尚、孫がサンフランシスコ州立大学
の月謝を払っています。コロナのため未だに、現
地には行けません。

◆小長谷 春次

テニス・ビリヤード、家飲みと人との距離を保ち
ながら心身とも健康に過しております。

◆許斐 秀則

69歳になりましたが、まだ非常勤として働いてお
ります。今年は（11月末）新型コロナの影響で1
度もクラブを握っていません。

◆小林 彬男

コロナ騒動の中、比較的通常の生活を送ってま
すが、種々のイベントが中止になって友人たちと
の交流が激減して寂しいです。

◆小林 秀雄

コロナで外出できず、パソコン囲碁、YouTube（落
語）で楽しんでいます。

◆小林 宏光

毎年友人と数回の旅行と飲み会を行なっているが
今年は新型コロナの影響でゼロ。早く終息を願っ
ています。

◆小林 正佳

相変わらず元気にテニス、ゴルフを楽しんでいます。
髪は薄くなり、ボールは低空飛行ですが。

◆小林 三男

何とか元気です。昨年腰を圧迫骨折で歩行困難
ですが2本杖を使って、何とか歩いています。私95
歳、妻92歳、妻が元気なので助かってます。

◆小林 靖幸

私達高齢者はウイルスに狙われています。コロ
ナの不安と闘いながら通勤しています。人の動き
が少なく仕事にもかなり影響を受けています。手
洗、消毒、マスク着用の継続いつまで続くのでし
ょう……。元気です。

◆小林 豊

元気です。シニアテニスを楽しんでいます。

◆小原 利男

元気です！

◆小松 清美

元気に畑仕事と登山を続けています。

◆小室 豊

相変わらず、犬の散歩で心を癒し、野菜作りと自
粛していたゴルフを再開し、楽しく続けています。

◆小山 一夫

元気にしています。

◆昆 昭彦

元気にすごしています。

◆斉藤 和雄

新型コロナウイルス感染拡大による外出は控え、
庭の草木の手入れをしながら過ごしています。

◆齊藤 清文

元気に過ごしてます。

◆斉藤 すみ江

どきどき、わくわく、そわそわ心待ちにしていた
懇親会で皆さんにお目にかかれなかったのは残念
でした。習い事から奉仕活動やら元気に忙しく暮
しております。

◆斉藤 省三

熱中症にもならず、コロナウイルスにも感染せず
過ごしております。

◆斎藤 尹耀

コロナ禍、それなりに元気です。

◆斉藤 司

元気に過しています。

◆斎藤 浩

何とか元気にしています。

◆斉藤 広光

元気です。

◆斉藤 吉久

相変わらず元気に過ごしています。

◆竿田 光春

元気にすごしています。

◆酒井 薫

孫（三歳）の成長を楽しんでいます。おかげで自
身の年齢を忘れてしまいます。

◆榊 正男

粉瘤の治療で皮膚科に通院してますが早朝の
ウォーキングは続けて元気に過ごしてます。

◆坂口 学

今年は凶らずもコロナの蔓延で多事多難な年でし
たが、どうか一日も早い平和で安らぎの日々が訪
れます事を只、ひたすら願うばかりです。お陰様
で無事しております。

- ◆**坂本 定則**
新型コロナを考慮して施設で行っていたリハビリをやめて自宅での軽い運動に切り替えました。現在90歳後半になりますが一応元気にしています。
- ◆**坂本 哲男**
元気に生活しています。
- ◆**坂本 将夫**
今年は新型コロナの影響で、人との交流も減り、したがって行動範囲も狭くなりコロナを気にしながらの退屈な日々を過しています。
- ◆**阪本 有三**
毎日を元気に過しています。
- ◆**坂本 芳博**
栃木・下野市へ転居して約1年になりました。コロナ禍もあり、月1回程度のゴルフとSTAY・HOMEの生活を送っています。
- ◆**櫻井 浩平**
元気に過ごしています。
- ◆**佐々木 弘**
4月から、町内会の班長やる事になり、新コロナで、月一回の役員会出席も、有ったり、無かったり。年内の行事は全て中止。元気です。
- ◆**貞徳 博男**
最近はステッキの世話になっています。
- ◆**佐々 和博**
コロナ緊急事態宣言下、在宅勤務もTV会議も今一つ能率が上がらず。通勤したら電車も駅も驚くほど空いていて移動はとても安心・快適でした。春先のマスク。どうしても曇るので眼鏡を掛けないでいたら知らぬ間に視力が回復し、運転免許の更新では「眼鏡等」の条件を解除できました。コロナ禍のなか、「塞翁が馬」の出来事でした。
- ◆**佐藤 定男**
相変わらず、野球・ソフトボールで週4日費やしています。20年度はコロナの関係で全ての大会が中止又は延期になり古希野球全国大会も1年延期となった。ソフトボールも楽しみにしていた「ねりんピック神奈川大会2021」が1年延期となった。コロナが収束し、早くスポーツできることを願っています。
- ◆**佐藤 幸雄**
マスクは薬局、スーパーなど山積みの在庫ですね。私と同様、畑に逃れる方たちが多くなり、会えば興奮ぎみにお喋りざんまい、安全だったはずの畑もマスクは必需品になりました。ストレッチで腰痛も無くなり、元気です。
- ◆**佐藤 隆**
元気にしています。
- ◆**佐藤 紮**
元気に過ごしています。
- ◆**佐藤 太八郎**
最近年齢のため病気がちで病院がよいが多くなって週に2～3回も行くことがあります。
- ◆**佐藤 直道**
元気です。
- ◆**佐藤 則之**
特に変わりなく平凡な日を過しております。
- ◆**佐藤 治正**
お蔭様で元気に過しています。
- ◆**佐藤 弘雄**
8月から腰痛になり通院リハビリをやっています。コロナで外出も自粛の折、山や釣りにも出かけておりません。年末には復帰？をめぐっています。
- ◆**佐藤 勝**
趣味の詩吟と旅行を楽しんでおります。
- ◆**佐藤 保志**
2020年5月末日再雇用満了につき退職致しました。その後は、ほぼ家事手伝い状態の日々です。また2021年4月より近くの市民センターで週15時間程度働く予定です。
- ◆**佐藤 勇一**
元気に過ごしています。
- ◆**佐藤 芳郎**
コロナ禍の中、元気に過しています。
- ◆**里村 修平**
鎌倉幕府構築に貢献した武将で、渋谷荘（海老名・綾瀬・大和）に住んでいた、佐々木盛綱が、後年私の故郷である加治荘の地頭になったという縁で、故郷の新発田市との交流が深まり、楽しんでおります。
- ◆**座間 恭**
コロナウイルスの為、今までとは違う生活環境になり、人との接触が制限され外出機会も少なくなった。家では軽く運動はしているがおなかの周りの筋肉??だけはダメせない。太目で元気に過しています。
- ◆**澤井 邦男**
元気で居ます。
- ◆**澤田 浩**
新型コロナのせいで体力・気力の劣化が続き、「元気です」と胸を張って言えないのが残念です。
- ◆**椎名 一雄**
おかげさまで、体調は良好です。天気の良い日は畑仕事を楽しんでいます。今年の野菜栽培は異常気象に苦慮しましたが、昨年以上の収穫が出きました。

◆椎野 房之助

身体のあっちこっちが痛いが何とか動いています。

◆塩田 昭一

生きてます。

◆志賀 龍英

元気です。校友会の友人たちとLINEで情報交換やブレイクストーミングを楽しんでいます。

◆篠 照敏

COVID-19以前と全く変わらない生活をしていますが、ほとんどの海外フライトがキャンセルされているため、海外に行けません。フラストレーションがたまっています。

◆篠森 茂

元気です！

◆柴原 薫

元気に送日しております。

◆島 義明

A. 悪かったこと

- ・毎年恒例の旅行に行けなかったこと
- ・運動不足で体重が5キロ増えたこと

B. 良かったこと

- ・四月の通勤電車（湘南東京ライン）が、ガラ空きだったこと
- ・巣籠りでおけいこ事（アコーディオン、ギリシャ語、お手玉）が進んだこと

C. 不思議な事：健診で身長が1cm伸びたこと？

◆島田 裕光

1月には、コロナが終息しているか、でも、小生残り少ない人生、TBG、散策、ブリッジ、カラオケ、調理、呑み会、コンサート等で楽しんでいます。そして昔の映画も月3回観て。

◆清水 康三

城ヶ島公園に、水仙の花と海鷗の飛来時期に合わせて訪れることを毎年楽しみにしている。少し季節が早いですが、昨年にたずねた時、先端にある灯台を公園内の高台に移設する工事が始まっていたので、今年は少し海鷗の飛来には早いですが、旧灯台の痕跡と、新しい灯台の完成を見に行ってきた。新しい灯台は先端が三角帽子で近代的になり、旧灯台に代わり、これからの船の安全な航海を見守るとの思いをした。

◆下久保 和彦

やっと体調がもどり、元気にしております。

◆下嶋 壽男

元気です。コロナ禍で道の駅が大繁盛で野菜作りに追われてます。

◆下山 誠一

元気に過ごしています。

◆正野 庸介

コロナ禍の中、ゴルフとお酒、犬との散歩で楽しんでいます。

◆生部 辰郎

10月初旬にGoToトラベルで休暇村富士に行きました。早朝、ホテルの窓からは、黄金色のうろこ雲に輝く、雄大な富士と田貫湖に映る逆さ富士に感動しました。

◆白井 利幸

足の痛みであまり出掛けられませんが、それ以外は元気です。

◆白垣 成

近場の泉の森公園に散歩に行く程度の外出で自粛しています。運動不足ですが元気に過しています。

◆尾万 正弘

元気にしています。

◆杉田 一郎

だんだん歩く事が大変になって来ましたがどうか元気に生活しています。

◆杉田 泰一

元気です。

◆杉之下 ひろみ

相変わらず、犬1匹、猫5匹と元気に暮しております。コロナが落ち着いて、又、皆さんとお目にかかれることを楽しみに待っております。

◆杉山 幹雄

元気です。

◆鈴木 孝吉

今年は離島登山を計画していましたがコロナで一度も山へは出かけませんでした。パソコンに放り込んである、山の写真の整理をしています。数も300座を超え8割以上は単独行で、怖い思いも有りよくこんな所へ行っただ思い返しています。若さは凄いことで、二度と行くことはできない経験でした。

◆鈴木 貞雄

元気です。去年はコロナの影響でボランティア活動が3月より3ヶ月間休眠状態でした。6月より再開し8月に小学生の高学年を対象にプログラミングの講習会を初めて開き、ゲームで楽しんでもらいました。

◆鈴木 秀一

コロナウイルスの感染防止に気を使い閉塞感の多い毎日です。

◆鈴木 英通

相変わらず元気に過しています。

◆鈴木 章夫

今年は喜寿と金婚式が重なる記念の年でした。でもコロナの為、家で自粛していました。

◆鈴木 雅之

6月に階段から落ち、左肩を粉碎骨折。人工関節置換手術、入院し、11月の今もリハビリ中です。趣味のカメラもまだ良く持てません。来年には写真を再開したいとの状態です。

◆鈴木 義雄

元気です。

◆須田 斉

中国武漢発生の新型コロナウイルス感染予防の呼びかけで外出自粛が続き、結果運動不足による脚のムクミなど体に異常が発生のさ中、国勢調査員依頼が舞込んできました。これで”公”に外に出れると不純な気持ちで引き受けました（実は調査員不足の穴うめ）。正装調査員姿に整え猛暑の外気にめげず留守宅数回訪問もなんのその。体調回復のためと歩き回りました。気がつけば脚のムクミは引き改善されていました。運動不足は万病のもとと悟り、解任後は、秋が深まるつるべ落しの日々をドングリたちがころげる山の小道をたどっています。尚、担当区域の国勢調査回答回収率百パーセントの報に接しホッと安堵しています。

◆砂山 光司

元気に過しています。

◆関口 良子

やっと外出！熱海へ GoTo で。

◆瀬戸 豊

元気です。遠出(旅)を控え、読書三昧の日々を送っています。

◆外田 孝志

週4日勤務の仕事をしています。コロナにかからないよう、夜はおうちで、休日は街歩きなどで気楽に過ごしています。

◆大丸 光一

元気に過しています。

◆高井 延幸

元気に暮しています。

◆高木 修

元気でやってます。

◆高島 勝彦

この夏の暑さの中無事に仕事を果し後期高齢を迎えました。しかしコロナで大好きなカラオケは3月からやってません。残念。

◆高橋 綾男

新型コロナウイルス感染症の収束がなかなか見え

てこない状況の中、カラオケのお店もお休みしているの、シニアクラブの輪投げで、練習をして大会に参加するのが楽しみです。

◆高橋 一基

秋の八方尾根・八方池と柵池自然公園のハイキングツアーにGoToで参加した。五竜岳、鹿島槍ヶ岳、白馬三山を眺めたとき、50代の意気盛んな頃、山の先輩の佐久山隆一さんと、八方尾根一唐松岳一不帰嶮一白馬三山一小蓮華山一柵池の縦走をしたことを思い出し、感慨にふけた。

◆高橋 伸和

オンラインで傘寿の祝いをしてもらいました。

◆高橋 誠

元気に過ごしています。

◆高橋 招

元気で過しています。コロナの為会合や飲み会が中止となり、淋しい限りです。一日も早いコロナの終息を願うばかりです。

◆高橋 導徳

相変わらず元気にボランティア活動をしています。コロナの関係で一部活動に制限があります。早く終息して欲しいものです。

◆高橋 保夫

元気でいます！ コロナ禍で運動不足にならないようにできるだけ歩くようにしています。

◆高林 直樹

元気に過しております。コロナが一日も早く収束して、小旅行やカラオケに心置きなく行ける日々の到来を、待ち望んでいます。

◆高日 敏雄

皆様お元気でしょうか。体力の維持は中々大変です。玉川水上緑道、東久留米落合川遊歩道、多摩湖自転車道の3コースを飽きないように使い分けて歩いています。

◆高部 佳一

GoToで旅行三昧。楽しくやっています。

◆高本 正人

母親の介護を続けていますが、元気に過しています。

◆高森 敏次

年相応に元気です。

◆高柳 みどり

2020年はもしかして厄年？と思う位良いことはありませんでした。これから先1年ごとに同じ様に感じるのではないかと気を引き締めていかないと！と自分に言い聞かせています。

◆滝 伸幸

コロナ禍で外出を半年控えていました。9月に新

しく出来た、川崎水族館に行きました。

◆**瀧本 清隆**

70歳になったら横浜から「敬老特別乗車証」を頂きました。横浜市内のバスや地下鉄を只で乗車できます。ますます歩かなくなっていました。また、テレワーク中です。

◆**瀧本 実**

海外も動き出しました。先ずベトナムに出掛けます。

◆**竹内 菊雄**

概ね元気に家族一同と過ごしています。

◆**竹内 孝次郎**

あいかわらず、クラシックカメラとクラシック音楽を楽しんでおります。耳の劣化で、音楽の楽しみは激減し、がっかりしてます。

◆**竹尾 亮三**

年齢・体力・体調・集中力を考慮して、月2回、中高年のおばさん、おじさんと歩いた、私の企画のリーダー山行を卒業しました。軽ハイキングは今後も続けたいので横浜市ウォーキングポイントをスマホにダウンロードして市の8000歩/1日 目標を朝、夕のゆっくりウォーキング2回の合計を自動的に登録しています。

◆**武田 安令**

おかげさまで元気に過ごしています。私も10月6日で85歳を迎えました。次の目標は健康を維持して、88歳の米寿を無事に迎えたいものです。

◆**武谷 浩**

ポールウォーキングは続行中ですが、この年になっても“コロナ太り”が気になる昨今です。

◆**田代 修**

元気です。(今の所)70余年も使っていると色々と故障が発生して直すのに大変です。

◆**田添 博**

10月末で仕事を辞めて、GoTo キャンペーンを利用して旅行をするなど、少しゆっくりしたいと思っております。

◆**立岩 幸治**

皆さんも、駅ピアノ、空港ピアノというTV番組(BS1)を視聴されたことがお有りだと思います。駅や空港でピアノを弾いている人達にとってピアノが生き甲斐そのものであると聴いて感嘆しているこの頃です。

◆**立元 純一**

コロナ禍の中、外出を控え体調に気をつけています。樹木の剪定、ゴルフの練習等で少しでも体力造りを心掛けています。

◆**立野 皓庸**

皆様との楽しいお付き合いで間もなく米寿を迎えることが出来、楽しい人生でした。ありがとうございます。

◆**田所 光男**

加齢による腰、肩の痛みが増し通院中。

◆**田中 純**

古希をむかえて新たに・・・何んて考えず、今まで通りに過したいと思えます。

◆**田仲 忠春**

102歳の母との老々介護で大変です。

◆**田中 豊人**

今年は2月(令和2年)から2度網膜剥離の手術を受け、新型コロナによる自粛と相俟って身体を動かす機会が殆ど無ったのか?一気に老化が進んでしまいました。

◆**田中 真**

元気に過しています。

◆**田中 正行**

元気です。

◆**田中 康夫**

少々の仕事をしながらフィットネスクラブや図書館通い、地域の仲間とのふれあいで程よい忙しさを楽しんでいます。

◆**田中 義郎**

コロナが早く終息することを望みます。小生は元気で過しています。

◆**田中 良**

特別、変りなく元気に過しております。

◆**谷 由紀夫**

今年も農作業手伝い、畑の野菜づくり、バイクでのツーリングと温水プールでの泳ぎ等で元気に過しています。

◆**谷 ヨシ子**

変りなく過しております。3月からバス、電車には一切乗らない限られた場所での日々です。不自由さはありませんが多少の圧迫感があります。

◆**谷村 政嗣**

毎日忙しく元気に過しています。

◆**田原 勝八**

元気です。

◆**玉置 進**

コロナウイルスの為今までジムで行っていた室内テニスが実施出来ず、今は自宅で筋肉トレーニングしています。毎日ではありませんがウォーキングで健康を維持しています。

◆玉垣 志朗

先日、友人から「風そよぐ」という見出しで、「神戸ゆかりの美術館」で8/1～8/30に展覧会があったパンフレットを入手した。神戸の色々な風景を油彩キャンパスにしたもので、その中に23作品を展示していた主格の川端画伯こそ、高校時代3年間絵の先生として、指導を受け、思い出のある尊敬していた方です。当時から白髪交じりで、メガネをかけ、黒色はむつかしいといひ毎年、日展に入選していた人です。美術館と交渉して、画伯の絵葉書を4種入手した。「塩屋風景」(1952年)、「初秋の山手」(1960年)、「帆風」(1964年)、「一ノ谷風景」(1952年)等で、半世紀前の作品ですが、今そこにいる感じが絵画から与えられ、写真とは違って画伯の感性が伝わってきます。ほんとうに、元気づけられました。

◆玉野 松四郎

元気に過しております。

◆田村 隆康

少しの元気で頑張っています。退職前に製作した真空管アンプで音楽を楽しんでいます。オイルコンを使っているためPCBの心配があり電解コンデンサに交換し古いアンプ共に余生を謳歌しています。

◆多和田 政治

コロナ関連で今年は大変な年になりそうですが、元気で仕事を続けています。またGoToで各地を格安で楽しんでいます。その分今年はずいぶん家族旅行がふえました。

◆土村 一彦

相変わらずの生活を送っております。

◆土屋 可郎

なんとか元気にしています。

◆堤 泰彦

心身ともに老化による変化を看過できず、これに呼応して日常生活のタイムパターンも変化を余儀なくさせられる状況となりました。このような推移の中でどうすればフレイルから脱却できるかが日常の課題となっています。

◆角田 信隆

社友会の皆さんの活躍に感謝致します。傘寿を過ぎましたが当方至極元気に過して居ります。社友会の皆様他総ての知人の方々の健康を祈ります。

◆霧 巖

4年前2016年の11月は自分としての世界的なサプライズがあった。一つは英国がEU離脱を決定、もう一つは米国大統領選挙でまさかのトランプ氏の当選だった。今年はどうなる？トランプ再選で再びサプライズか？全く自分に関係無い遠い異国

ことなのに気になる。アメリカという国は人種差別がこれ程までに強く、人心がこれ程までに二分しているとは・・・日本国民で良かった！それにしても、加齢とともに日にちの経つのが益々早まる感強し！自分が知らないうちに、世界的に一週間は7日ではなく半分くらいに変更されたのではないかと思う今日この頃です。

◆鶴巻 幸一

元気に毎日を過ごしています。

◆寺沢 與志弘

30歳代の後半から高圧症、一生ものという、降圧薬を服用しています。今まで気になる症状はないが気をつける毎日、朝の血圧測定が日課です。

◆照井 士郎

社友会員ではありませんが、OBの深尾泰司さんが去る8月2日に亡くなりました。享年91歳。故人はバルブ(調節弁)ひと筋でした。ご冥福をお祈りします。小生はあと少し生きそうです。

◆土井 茂和

元気に過ごしています。

◆東郷 正昭

2020年3月以来、コロナウィルス対応から殆どの趣味の活動が止まっており、“晴読雨読”の日々を過ごしております。

◆徳田 薫

6年前の前立腺ガン発症まで健康保険は歯科で使うくらいであったが、この2・3年はいくつかの診療科にお世話になり、長い間納め続けてきた保険料を少しは取り戻せるかな？と思ったりしている。

◆戸田 宗男

1月から自宅でのリハビリを受けてきましたが、病状が進み、腰は曲がってしまい、コルセットを着けていても椅子に座っていない限り痛みが酷く、独りでは外出ができなくなっています。元気にしています。

◆戸田 宗雄

この地区もコロナの関係で催物等は中止、延期となっていますが、元気で野菜作り、時々ゴルフ、マージャンを楽しんでいます。

◆富田 保雄

自粛で増えた体重・減った体力が最近やっと少しずつ元に戻りつつあります。

◆富山 武史

元気に暮してます。

◆友松 次憲

朝、櫛ですく。夜、マッサージを猫にせがまれ手をやいています。

- ◆**外山 史郎**
今年入会しました。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。
- ◆**豊島 勝**
変りなく元気に過しております。
- ◆**豊田 孝**
元気で過ごしていますが、左足の末梢神経萎縮症のため歩行が困難になり、もっぱら車で温泉地巡りに専念しております。
- ◆**永井 勝雄**
昨年は新型コロナウィルス、猛暑で大変でした。新しい年では明るく元気に過したいと願っています。フォトクラブ「写楽」では写真展・例会は中止・延期となり残念です。
- ◆**長井 耕一**
いつのまにか定期券も買えなくなり、回数券通勤しています。
- ◆**中川 泰治**
79歳のとき「一ヶ月の命」と言われ諦めかけた人生も無事に82歳の誕生日を迎えることが出来ました。息子家族と同居して8人家族となり、4人の孫達の日々変化する成長ぶりを眺めては楽しんでいます。生活パターンを工夫して筋力維持に努めているためか、最近は病人には見えないと言われるようになりました。
- ◆**長倉 小**
柿の葉が上部を残してすっかり落ち淋しくなってきました。残っている実に袋をかけました。目白達が味見にやってきてはついばむもので。庭木の手入れを始めました。酷暑で枯れさせられた樫（サワラ）の枝葉を鋏ですき、脚立を上へ。あーあと二段届かないな！ブロック二段を積み増し安全を確かめ、脚立上から刈込鋏を持ち先端に狙いを定めてエイッ！今年も暑かったね、よく頑張ったね。来年も頑張るね。一年は早い、でも随分沢山あるな！
- ◆**長沢 敦子**
元気です。
- ◆**中澤 務**
身体は元気ですが、コロナの影響で人と会うこともままならず寂しい限りです。
- ◆**長島 文男**
年相応に、平凡ですが元気に暮らしています。
- ◆**中世 和夫**
元気です。千葉の田舎で自粛中で早6ヶ月。そろそろ都心に出掛けたいのですが、我慢、我慢。
- ◆**中田 邦夫**
2020年9月19日に入会しました。中田です。今後、よろしくお願ひします。
- ◆**中西 豊和**
元気でボランティアをしています。(コロナで休止が続いています)
- ◆**中野 栄二**
元気にしています。
- ◆**中野 秀司**
上野西洋美術館に久しぶりに行った。ロンドン・ナショナル・ギャラリー展初来日とあって大盛況、ゴッホの「ひまわり」間近で見て、実物は「スゴイ」と感じた。感動が多い日を送りたいものです。
- ◆**中水 靖**
概ね元気で、老化に抗って近所を自転車で走っています。
- ◆**中村 育太郎**
コロナ災禍の中、感染に気をつけて元気にしています。
- ◆**中村 和子**
元気に過して居ります。
- ◆**中村 傳**
元気にしております。10月に自治会長の任務を終え、さっぱりした気分になっています。
- ◆**中村 征男**
元気にすごしています。
- ◆**中谷 幸弘**
元気にやっています。まだまだランナウェーです。
- ◆**中山 茂和**
おかげさまで元気で日々過しております。
- ◆**中山 次**
元気です。
- ◆**中山 勝**
朝起きて 家事に始まり 昼散歩 夜の読書(時代小説)で 一日のめめ
- ◆**那須 健二**
令和2年9月場所で初優勝した関脇正代は、私と同じ熊本県宇土市の出身です。千秋楽国技館に応援に行き目の前での優勝は感激でした。大関にも昇進し、今後が楽しみです。
- ◆**成田 正**
幹事・事務局の方々、ご苦労様です。ありがとうございます。当方、元気に過しております。
- ◆**西川 尚夫**
相変わらず元気です。
- ◆**西畠 豊成**
4月から山歩きを休んでいます。多摩、入間の自然や歴史を訪ねて里歩き、街歩きをやっています。思わぬ発見があつておもしろいです。

- ◆西村 公人
元気です。
- ◆西村 順二
元気にしております。
- ◆西本 公一
元気に過しています。
- ◆西山 俊克
コロナでグット我慢して過してます。
- ◆西山 博志
背骨を四ヶ所手術して九年目に成ります。痛い足腰で散歩しています。元気にしています。
- ◆西山 昌弘
元気に過ごしています。
- ◆新田 雄一
新潟のサロンは15周年をもって全て完了しました。これからは妻と共に温泉巡りとガーデニングを楽しみ将棋シニア大会優勝連覇を目指し頑張りたいと思います。
- ◆新田 豊
元気にしております。
- ◆庭田 進一
元気に過しています。
- ◆野口 政則
元気に過しています。
- ◆野崎 卓
お蔭様で一病息災ながら88歳となりました。
- ◆野田 靖雄
庭で整枝中、近所でウグイスの鳴声が聞えた。すかさず私が口笛で「ホーホケキョ」を連発していたら鳴きながら、どんどん近づいてきて、私から1mくらい離れた樁の枝で鳴いた。私がウグイスの姿を確認、目線が合った瞬間、離れた木に移り、今迄聞いた事のない鳴き声「チャ・チャ・チャ」と激しく鳴き続けやがて飛び去った。間近で聞くウグイスの迫力のある鳴声に感激私の口笛を聞いて、近づいてきてくれたウグイスに感謝。
- ◆信田 三男
元気に過しております。
- ◆萩原 敏夫
元気に過しています。
- ◆箱崎 四郎
コロナ禍で蟄居生活を余儀なくされておりますが、元気に過しております。
- ◆橋本 誠也
3月以来、完全に引きこもっています。故に筋力が落ちています。その他は元気です。
- ◆橋本 忠明
小生相変わらずです。
- ◆橋本 晴洋
やっと右足の痛みから解放されました。ゴルフ練習を再開します。
- ◆長谷川 石雄
元気に過しております。
- ◆長谷川 昭二
42年続いた趣味の畑（80坪）、猪に勝てず止める方向で検討中。定年後始めた俳句はコロナ禍の中、通信句会で楽しんでいます。ぼちぼち対面の句会も開かれるようになりました。近作1句“蓑虫が自由を求め宙ぶらりん”10月13日
- ◆秦野 次男
家庭菜園で楽しんでいます。
- ◆八田羽 俊夫
無事に過しています。
- ◆服部 敏明
10年前から介護施設ゆめふる駒場店に週3日程送り迎え付で通っています。文字が書けなくなり大変失礼です。アズビルニュース楽しんでいます。
- ◆浜野 暉久
新型コロナの影響で種々計画がなくなり残念です。早々落ち付けば良いですネ！仕事に行っていますが、静かなものです。
- ◆早川 成昭
ライフワークの「身近な環境と健康」で大和市「健康都市大学」で市民講師をしています。ボケ防止です。
- ◆早坂 司
元気です。コロナウイルスで閉じ籠り生活で外出機会が減り、人付き合い無く希薄になり心配しています。早く終息を願っています。
- ◆早坂 典男
少々足の動きがニブイですが、元気で頑張っております。
- ◆林 幹二
元気にやっています。
- ◆林 清明
年相応に元気にくらしております。
- ◆原 賢司
80歳になりましたが、野菜作り、庭の手入れ、山歩きとマイペースで元気に過しています。
- ◆原 誠二
昨年12月、左側の腸をネットで固定するそけいヘルニア手術をやり10ヶ月経過したが、順調です。

- ◆原 信男
元気でいます。
- ◆原 博康
元気にしています。
- ◆原田 節夫
84歳。脊柱管狭窄症手術後の痺れは、1,100本の針治療でも取れなかった。今はヨガ教室で奮戦中。コロナ禍で24年続いた海底散策が中断、釣りも不漁。もう一度、礼文島のお花畑を見たい。
- ◆原田 忠義
ヒザ、腰、年相応にガタが来ておりますが、何とか元気に？過しております。
- ◆原田 光雄
運動不足の日々ですが、元気に過しています。
- ◆樋口 宏
コロナ禍の中で、外出「買物、病院通い」等に主夫としての役目に気をつかう、今日この頃です。幸い我が家ではコロナの声を聞いていないけど、好きな運動や、友人との交流も出来ず、体力がおとろえるばかり、庭の芝生も雑草だらけ、野球の巨人坂本選手の2000本安打も気になる。ガンバロー。
- ◆樋口 眞
少しづつですが、日常を取り戻しつつ元気にしております。
- ◆彦坂 浩司
歳を取るのは、薬の服用が多くなり、病院通いが増えると言う事か？最近カテーテルも3回目を行いました、今の所元気です。
- ◆日高 謙二
現役時にやっていた酒部、山部、芝部、庭部、道部を今も続けています。退職後は音部に少し力を入れて70年代のポピュラー中心に弾き語っています。
- ◆人見 光昭
元気で働いています。
- ◆日比野 純三
元気です。
- ◆日吉 勉
元気に過しています。
- ◆平川 次郎
“コロナ禍”の為、先日（9月10日）のPM、私は初めてのPCによる「リモート会議」なるものを経験した。
- ◆平田 進
元気に過してます。
- ◆平田 照男
なんとか、趣味の楽器演奏を続けていますが、コロナ禍の中、今までとは違った生活様式を強いられていますが、うまく対応できるように努力しています。皆様もお体、大切にお過ごし下さい。
- ◆平沼 和郎
元気に過しております。
- ◆平野 博
今年は、新コロナのために外出することができず、家の中でゴロゴロしている事が多く、来年こそ新コロナが無なって欲しいと思います。
- ◆平林 宇一
元気で毎日過しています。最近写真の撮りに行けないので、写真を元に絵を書いています。
- ◆平林 正章
元気です。
- ◆平間 政輝
8月保険料が3割から2割負担に、やっぱり出費が少なくなるのは嬉しい。実感！
- ◆比留川 明美
元気にしています。
- ◆比留間 義行
令和2年1月に父が他界し、母親の介護をしております。普段は、サッカーでシニア日本一を目指し頑張っています。
- ◆廣岡 正
コロナ時間ができたので、文学作品を読み返したり、中国史を読んだりしてきました。岩波新書のシリーズ中国の歴史はお勧めです。
- ◆廣岡 敏正
今ハマっているもの。それは名言の収集。TV、ラジオ、新聞、雑誌そして小説などメディアからせっせと集め（ほぼ日課状態）30年経過、最近冊子に仕上げました。カッコいい台詞使ってみませんか。
- ◆福島 豊治
COVID-19による日常行動の制約を多少受けている故か、少々肥満ぎみですが、総括的には平凡な日々を送っています。
- ◆福寿谷 稔
元気です。
- ◆福田 芳道
町内会やソフトテニスにと元気に活動しています。GoToトラベルも月1回ペースで利用して旅行を楽しんでいます。
- ◆福田 隆次
新年おめでとうございます。酒、読書、音楽鑑賞は変わりませんが、ゴルフ・マージャンはお休み

中です。今年は COVID-19 克服の年になりますことを願っております。

◆福本 文雄

外出先が3密になったのでこまってるね。体調は良好なので尚更だ。天候も気になるけど無理せず近場をウロウロ自転車に乗る回数を検討中、孫の運転でドライブ観光するのが一番の楽しみだ。

◆福山 枚彦

83歳になりました。毎朝6時頃から、サイクリングで10km程度運動をしております。お陰様で元気です。コロナ禍が早く収まります様祈ります。

◆藤井 敏由

最悪です。パーキンソンが進んで、歩きにくさが半端でない。人の3~4倍の時間がかかる。おまけに、10日前に下血！大腸の内視鏡検査が2日後！

◆藤沢 健一郎

元気に過しています。

◆藤田 朝海

元気にやっております。

◆藤本 隆文

前期高齢者のお仲間入りをしますが、まだまだ新しい事にチャレンジしたいと思っています。

◆藤本 輝雄

元気に生活しています。

◆藤本 義光

コロナ禍の中、友人との宴席も無くなり、クラス会もオンラインで実施しました。今までに経験したことが無い環境の変化で戸惑っておりますが、年相応に元気で毎日を過ごしております。

◆淵上 弘康

元気に過しています。

◆古川 高

元気にやっています。

◆古谷 重信

毎日元気に過しています。

◆保坂 正孝

元気です。ゴルフ・将棋楽しんでます。

◆星野 孝

自然多い引地川沿いの散歩はとても楽しいです。

◆星野 義和

日々元気にしております。

◆細見 孝雄

♪新しい朝が来た、希望の朝だ、喜びに胸を開け大空あおげ・・・ラジオ体操を始めて12年、毎朝近くの公園で15名の高齢者が、元気に掛け声「それ、イチ、ニイ、サン」ほかの公園でも、毎朝

元気な掛け声が聞こえる街にと、仲間5人と、ちょっと離れた丁目の公園で、新しくラジオ体操を始めた・・・なんと！一か月で新しい仲間が参加して10人になった。町内出張ラジオ体操、毎朝気持ちよくなります。

◆細谷 卓司

コロナ禍の中、どうにか元気に仕事を続けています。

◆細矢 徹夫

娘の出産支援で長野県に来て1ヶ月、山のおいしい空気に新型コロナウイルス鬱も忘れそうです。

◆堀 和夫

自粛ながらも元気です。

◆堀江 昌紀

元気に過しております。コロナ下で十分に動けません、近場そして戸外で体を動かすようにしています。

◆堀越 功

毎日元気に過ごしております。

◆堀越 保

コロナ禍の為運動が制限されている為、散歩や体操などをして過ごしています。感染にも注意しながら近場の花や紅葉狩りなども・・・ワクチンや治療薬の早い開発を期待しています。

◆堀込 澄

菜園をまだ楽しんでます。今年は長雨のため良く出来ませんでした。

◆本多 進

元気に過しております。

◆本田 忠夫

医者通いをしていますが元気です。

◆前山 道明

春からの長期自粛生活により、体力が落ち、更に判断力、集中力が落ちました。8月からは眼科・内科・胃腸科・泌尿器科・皮膚科・歯科へと病院通いの毎日です。季節がすすみ、気温が下がったのが唯一の救いです。

◆牧 英雄

元気で暮しております。

◆牧野 武司

今年も炎天下の中、定年後続けている屋外での仕事がなんとか出来た事をうれしく思います。

◆正門 勝朗

元気に過しています。

◆間島 章

9月俳句活動のまとめとして、俳誌「梶の葉」を立ち上げました。高齢化の進む中で、若手を育てたいという思いからです。静岡県の俳句協会の事

務局長として焼津、富士宮、磐田の大会、県芸術祭の審査員をしました。

◆間嶋 均

元気に働いております。

◆眞下 昌三

相変わらず車イスの生活ですが、食欲も有り、会話も何とか通じ合えています。

◆町田 誠子

元気に過ごしております。

◆松井 直治

相変わらず元気です。

◆松澤 敏男

コロナにまけず元気に過しています。

◆松田 孜

元気にしております。9月に30数年ぶりに国境の島、対馬に古城めぐりトレッキングに行ってきましたが、街は韓国、コロナ禍で観光客はほとんどなく飲食店、みやげ物店の閉店が目立った。皆さんGoToトラベルで旅行しよう！

◆松永 芳雄

毎日を元気に過ごしています。

◆松本 巖

元気にテニスを楽しんでいます。追) テニスは体力維持の手段です。

◆松本 泰一

10月1日より職業訓練(造園科)に通い始めました。(期間:6ヶ月間)毎日元気で通い勉強中です。

◆松元 忠雄

元気です。

◆松本 建夫

10月末京丹後の日本海に面した夕日ヶ浦温泉に泊まりました。夕陽の落ちるのを眺めながら、ここ数年で鬼籍に入られた先輩、友人の方々を想い返しました。同時に残りの否、これからの時間を如何生きるか考えたら、夕食時になりました。

◆松本 美幸

3密を避け動画編集や近場の低山ハイキングを楽しんでいます。遠くに行かなくても楽しめる場所が多いことも再発見しました。テレワークも体験しています。

◆松本 保治

毎日、大好きな日曜大工で頑張っています。

◆松本 良一郎

1日1万歩ウォーキング、週1回テニス、GoTo温泉4回、西表島ダイビング2回、最近少し仕事動きはじめました。

◆丸山 一雄

コロナのため、毎日パソコン三昧で、買い物も通販が多くなり、早くいつも通りの外出が出来る日を待っています。インフルエンザの予防接種も早々と済ませ、健康には気をつけている毎日です。

◆三浦 勝雄

年成りに元気で過ごしてます。

◆三川 敬夫

コロナ禍で自粛していたジム通いを8ヶ月ぶりに再開しましたが、筋力の低下に驚いています。

◆三島 通文

4年前から六本木でライブレストランをやっています。今年はコロナで営業苦戦していますが、何とか頑張っています。音楽好きの皆様一度訪ね下さい。“ホオキパスクエア”

◆溝口 修

今年の猛暑でさすがに約1か月の運動不足等で腰と腿が弱くなり、ゴルフも限りなく100に近づいています。食道ガン(扁平表皮と食道傍胸部下部:ステージ4)は今のところ「順調で問題なし」と医師のコメントです。

◆三井 良夫

元気にしております。

◆三津田 信男

元気です。一年が早いです。

◆南 文昌

元気に過しています。

◆三縄 賢司

2021年は世界が期待するオリンピック・パラリンピックの開幕。みんなで応援しよう。

◆峯岸 誠一

元気で過ごしております。十分なコロナ対策を行ない10月と11月に写真のグループ展を開催します。

◆峯田 忠光

元気に過しております。

◆宮尾 和良

元気に過しています。

◆宮川 武也

元気に過しております。

◆三宅 猛

腰を痛めました。

◆宮寺 啓介

葉山の海岸を巡ってスケッチをするのが楽しみです。来年の展覧会に向けて準備を始めました。半年間途絶えていた会社の友人たちとの飲み会も11月から再開です。

◆宮原 登美男

2019年12月にアズビル(株)を40年勤務にて卒業しました。2020年2月より販売店に再就職した途端、9月に大病を煩い入院を余儀なくされました。人生何があるかわかりません。皆様お幸せに。

◆武藤 裕行

『カラスの教科書』より、カラスは早朝に一日に必要なカロリーを摂取し終え、残りの時間は実生活から離れて報酬は楽しみだけの行動を作り出している。遊びというモードで世界を学習しているようだ。何事も極めなくても60点でいいから八方美人にしておくという進化らしい。→専ら賢いカラスの真似をして遊んでいます。

◆宗雪 浩

ステイホームでボケが進んだ気がするため、積極的に外出を心掛けています。コロナ対策(マスク、手洗い、夕食時の喉のアルコール消毒)も習慣になりました。

◆村 正司

活動自粛制限はあるものの9月より新しい取り組みを始めました。

◆村上 隆信

元気しております。

◆村田 進

元気に過ごしています。

◆村松 和義

元気に過ごしています。

◆村松 崇宣

傘寿の秋、コロナで気疲れした竹馬の老友達と振り向いた景色は、B24焼跡ギブミ! チョコレート/所得倍増 oh! モーレッツ/バブル崩壊チカレタビー。そんな時代の、いつの間にか過ぎ去った歲月・道は中島みゆき/慕情の景色でした。

◆村山 徹

2020年3月で今まで乗船していたヨットはOwnerが体調不良で売却しました。今は横浜ベイサイドと諸磯のヨットに交互に乗ってます。まだまだヨットレースやクルージングを楽しみたいです。レースは8月から春はコロナでなし。

◆室井 宏一

元気しております。

◆目崎 洋二

元気に過ごしています。

◆望月 清

製薬会社相手にコンピュータ法規制対応のコンサルティング会社を継続している古希プラスワンの望月です。景気の影響を受けない医薬品業界ですが、コロナ禍により売上げがダウンしました。そ

んなことで、事業持続化給付金なるものを政府から恵んでもらいました。コロナ太り?一方、高齢+肥満はコロナ重症化しやすいとのことで、半年で13kgほど減量しておきました。コロナ太り+コロナ減量=プラマイゼロ。

◆持丸 賢治

年相応にのんびりすごしています。

◆本橋 伸一

糖尿の数値があがらないように散歩・薬で元気です。

◆本柳 庄一

毎日元気で過しております。

◆森 勝明

ゴルフで健康維持を保っています。

◆守尾 周次

元気です。

◆森川 和彦

COVID-19のおかげで、2月以降台湾でのアルバイトが出来ず、家にこもりきりです。元気でやっております。

◆森田 甚一

元気にソフトボールを楽しんでいます。今年はコロナ禍の中、感染防止を条件で30試合程度に縮小です。毎年100試合程度戦っていたので残念です。

◆森本 隆

元気で過しております。肺の手術後5年経過し、今後は年1回の検査となりました。

◆八重樫 征郎

コロナウィルスの感染防止に始まり、社会的制約された1年、生活、外出、仲間とお付き合いなどに変化に富んだ時代でした。特に長兄の葬儀に出席できない事でした。コロナワクチンの投与まではソーシャルディスタンスを守らなければと思います。

◆八木橋 恭一

フリーランス登録をして、小さな商いをしています。コロナ禍ですがなんとか元気でやっています。

◆保田 勝利

8月19日に心臓の手術をして現在自宅療養中です。3カ月程度運動禁止なのでウォーキングを楽しみたいと思っています。

◆安田 信

元気に過しております。

◆安田 幸男

相変わらず走っていますがマスターズ陸上の試合中止が続いており、気持が萎えています。

◆谷田貝 武

元気に過しています。

- ◆**柳井 博文**
 コロナウイルスの感染予防対策、インフルエンザに注意をし、皆様も健康、体調に十分気を付けてお過ごし下さい。
- ◆**柳澤 彬生**
 元気に過しています。
- ◆**柳澤 暎仁**
 コロナに罹らないよう注意している毎日ですが、元気に過しています。
- ◆**柳澤 京**
 コロナ禍の所為で色々不自由はありますが、何とか元気でおります。
- ◆**柳沢 裕文**
 元気に過ごしています。今年は、コロナ禍で丹沢、宮ヶ瀬や近くの自然公園等のみで旅行には行けませんでした。コロナ禍の状況を見て来年には旅行に行こうと思っています。
- ◆**柳澤 正子**
 元気に過しています。
- ◆**藪下 孝**
 元気に過ごしております。新型コロナウイルス、本当にイヤですね。
- ◆**山井 孝允**
 この1月で77歳喜寿を迎えますが、大阪で元気に暮らしています。昨年末に10年勤めた会社を退職し、今年からはのんびりと歴史を巡る小旅行を楽しんで行きたいと思っています。
- ◆**山内 俊彦**
 元気に過ごしております。運動をする機会が減り体力の衰えが気にかかります。
- ◆**山岡 昭康**
 故郷に移住したら間もなくコロナ騒動が発生してしまいました。今は山に囲まれて過しています。同世代の仲間が少なくなって寂しい限りです。
- ◆**山木 一良**
 元気です。密を避けつつ体調維持に心掛けています。
- ◆**山口 航平**
 ゴルフで痛めたところを養生しているくらいで、至って健康で毎日感謝しています。
- ◆**山崎 桂一**
 元気で過ごしています。
- ◆**山崎 茂夫**
 元気で過ごしております。
- ◆**山崎 省三**
 最近運動不足だったので沢谷戸自然公園迄往復2時間半位歩きました。行く途中に秋桜が咲いていました。
- ◆**山崎 昇**
 自分は82歳、妻80歳。共に長生きした御陰で東京で開催されるオリンピックを2度も観ることが出来そうだ。ラッキーである。
- ◆**山下 勝博**
 定例の四世代家族キャンプがコロナで中止、孫が川崎病（今は全快）、テレビの有機ELパネル保証期間切れ直後に故障、近況は芳しくない。一万歩付きアルバイトも熟練のためか七千歩で済ませる技を覚え健康が危ぶまれている。開運を新年に託す。
- ◆**山田 敏雄**
 今年は運動不足で体力も少々下りました。
- ◆**山田 康章**
 2月・3月・10月に観光客が激減した京都に行き、高台寺・八坂神社・大覚寺・南禅寺にて御朱印帳を購入し約180枚の御朱印を頂いて来ました。
- ◆**山田 豊**
 元気にしております。
- ◆**山西 寛人**
 元気に過ごしております。
- ◆**山之井 正明**
 この1年は、新型コロナ、熱中症、連日の雨降りなどで、いろいろな集まりが自粛となり、外出が減り、また庭木の世話もあまりできませんでした。9月以降徐々に再開し始めましたが、無理せず、健康第一で日々過ごしています。
- ◆**山本 一男**
 コロナのために色々な会食、呑み会が全部中止となり家でうつうつと過ごして居ります。
- ◆**山本 寿彦**
 元気に過ごしております。
- ◆**山本 義人**
 近くのデイケアで高齢者の送迎のお手伝い及び民生委員、児童委員をし、地域貢献のまねごとをしています。
- ◆**山本 隆一**
 元気にしております。コロナには負けません。
- ◆**湯本 與四夫**
 元気で過しています。
- ◆**余語 信一**
 家の前の染井吉野の桜並木は、植えられて50数年経った。亡くなった愛犬ボブが散歩ごとに肥しをあげたが老木も寄る年波に勝てず、市土木事務所の話では寿命との事。今年と来年で神代曙という桜に植え替える。美しい花を見られるまでいきでいられるか？

- ◆**横川 潤二**
お蔭様で薬と医者に無縁の日々を過ごしております。月の半分を東京で、あとの半分を白州の山中で過す生活を元気で続けております。
- ◆**横須賀 敏夫**
病院通いにも慣れて来ました。脳動脈硬化の改善が見られないことから、さらなる検査が必要とのことで、10月末に検査入院することになりました。心配で食欲も無くなりました。
- ◆**横山 英明**
長びくコロナ禍で気持ちが晴れず身体も鈍ってしまいそうですが、何とか元気だけは、保ちつつ毎日を送っています。
- ◆**横山 恭之**
首都圏のコロナ感染は未だ沈静化が見られず地域でのNPO活動も休止状態。巣ごもり生活も定着し身のまわり家まわりの点検・断捨離に目が向く様になった昨今です。
- ◆**吉岡 輝夫**
朝のウォーキングと買い出し以外は巣ごもりです。そこでピアノ独習とフライトシミュレーションゲームを始めることにしました。いずれも手強く、長い付き合いができそうです。
- ◆**吉岡 洋三**
コロナ危機以降、休止されていた体育館も制限付きで再開され、鈍くなった身体を再生中。昨年ベンチプレス75kg成功させ今年は80kgを目指します。まずはコロナ太りを解消したいと思っています。11月よりユリシーズ再読し、読書感想文作成に入るつもりです。
- ◆**吉澤 好明**
特にありません。
- ◆**吉田 新介**
元気です。
- ◆**吉田 忠弘**
ウォーキングでガンバッテいます。
- ◆**吉田 雅秋**
暑かった夏も終わり、朝・晩と涼しくなってきましたね。寒くなると暑い方が良いですネ。畑の「野菜」もすっかり冬物になり、そろそろ収穫の時期になってきました。相変わらず頑張っています。
- ◆**吉浜 晴巳**
今もISO審査員を続けています。今年は、新型コロナウイルスの影響でリモート審査も行っています。
- ◆**吉村 英夫**
ポチポチやっております。
- ◆**吉本 幸生**
元気です。
- ◆**和井内 三郎**
100歳になり体力が不足になりました。
- ◆**若野 浩志**
相変わらず元気に暮して居ります。
- ◆**若林 幹夫**
コロナ禍の中で行動が制約され体重が増えて困っています。最近は多肉食物を育てています色々種類も増えておりますので興味のある方は連絡下さい。
- ◆**若松 郁夫**
新型コロナウイルスの影響で、主に散歩とグランドゴルフ、麻雀等でなんとか過ごしています。中国地元企業の品質指導や、システム作りのコンサルタント業務は、出かけることが出来ず、メールのみでの対応となっております。
- ◆**若山 計夫**
チャイナウイルス？コロナウイルスには参りました。外に自由に出来なく足腰が余計に弱くなり終末活動がうまく進みません。ゴルフの会員権も息子にゆずることにしました。
- ◆**鷲 安由樹**
3月以降は月の大半をコロナの影響を受けない山の中で相変わらずアウトドアを楽しんでいます。
- ◆**和田 矩一**
「吉田松陰に倣って全国行脚」は新型コロナウイルス感染の危険性がまだ収束していないため、2020年は中止でした。その代わり11月に登山仲間3人で横須賀市の私の先祖関連数か所を見学して良かったです。
- ◆**和田 実**
皆様と同様にコロナ禍にて日々気を付けて生活しています。
- ◆**渡辺 勲**
コロナに負けず、元気で過ごしています。
- ◆**渡邊 忠男**
新型コロナ禍で好きな旅行にも行けず家でTVと読書で毎日を送って居ります。元気です。
- ◆**渡辺 宏**
元気です。囲碁と合唱団とストレッチ体操に精を出す日々です。
- ◆**渡部 祐禧**
87歳になりました。山登りをしていたお蔭様で今年も元気に過しております。
- ◆**割田 旻**
元気に過しています。



事務局からのお知らせ

1. 「親睦旅行」の検討状況について

コロナワクチン開発のニュース報道もあり、明るい兆しも徐々に見えてきましたが、現在11月下旬時点では、寒冷的な気候やGoToキャンペーンも相まって、感染者が急増するコロナ第3波の只中にあり、予断を許さない状況が続いています。

コロナワクチンが行き渡り皆さんが安心して親睦旅行などの活動に参加できるような状況になることを期待しつつ、イベント部会では、例年の5月開催〔2021年5月11日（火）～12日（水）予定〕の準備と共に、事態が好転しない場合には、秋の開催も含めて親睦旅行の検討を進めております。

5月の親睦旅行実施の判断については、3月頃皆さんへ改めてご案内致しますので、ご了承の程、よろしくお願いいたします。



2. 各種パンフレットを同封します

- ・アズビルトレーディング株式会社
- ・森トラスト・ホテルズ&リゾーツ株式会社
- ・株式会社全国儀式サービス
- ・「山武社友会名簿」

3. 本会報に「近況報告ハガキ」は同封しておりません

「近況報告ハガキ」は、3月に発送する「親睦旅行のご案内」と併せて、会員の皆様に送付させていただく予定です。近況はその際にお知らせ下さい。よろしくお願いいたします。

会員の異動状況

2020年5月31日現在 891名（前回105号会報誌報告） 2020年12月1日現在 870名